臺灣日日新報　夕刊

十一月六日

夕刊定價一部二錢

編輯兼發行人 佐々木[illegible]
臺北市榮町四丁目
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町(電話七八五) 基隆支局
臺中市寳町(電話七〇七) 臺中支局
臺南市錦町(電話八〇) 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通二丁目(ユタカビルディング內) 大阪支局
東京市京橋區銀座西三丁目 東京支局

杭州灣の北岸に
陸軍、敵前上陸
六日陸軍省發表

【東京六日發同盟至急報】六日正午陸軍省發表

我陸軍の一部は海軍の密接且つ適切なる協力の下に十一月五日未明杭州灣(浙江省)北岸に困難なる敵前上陸を敢行し大成功を收めたり

海軍省發表

(東京六日發同盟至急報)六日正午海軍省發表

支那方面艦隊司令長官指揮下兵力の一部は第〇艦隊司令長官指揮の下に極めて緊密裡に陸軍輸送船團を護衛し十一月五日黎明前杭州灣に入り暗夜に加ふるに折から襲來せる濃霧を冒し而も潮流強き海面に於て杭州灣北岸に對する陸軍部隊の上陸を全力をあげて掩護し見事なる成果を以て所期の目的を達成せり

ヒトラー總統の
調停出馬は誤傳
ドイツ官邊で否定

【ベルリン五日發同盟】ヒトラー總統が日支紛爭の調停に乘出すとの報道に就きドイツ官邊はこれを否定し左の如く語つた

ヒトラー總統が日支紛爭の調停に乘出すとの報道が傳へられてゐるが斯かる事實は全然無い、恐らく四日國防相が國民政府特使蔣方震と會見したのが斯く誤まり傳へられたのであらう

一方ベルリンの日本人方面でも右報道に信を措かず左の如く語つてゐる

ヒトラー總統が日支紛爭調停に乘出す等殆んど考へられない、元來日支紛爭は日支兩國だけに關することで日本政府はたとへ友好國にせよ第三國の介入を許すまい

會議は聯盟と無關係
日本への回答文案(骨子)

【ブラッセル五日發同盟】五日の九國會議本會議にてスパーク議長が提出した日本政府の參加拒絕に關する回答文案の骨子左の如し

一、日本政府の九國會議參加拒否の理由は[illegible]て居り同條約第一條は各締約國が支那の領土的保全並に政治的獨立を尊重すべき旨規定してゐる、從つて日本政府は同條約に基いて招集された會議に對し敵意を抱くべきでない

一、九國會議は[illegible]さるべきものであるから會議は獨立的存在である、この事は非聯盟國たる米國、九國條約調印國たらざるソ聯が參加してゐる事實に依つても說明される

一、日本政府が本會議と交渉に入ることを拒絕する場合條約の關係少數國のみが日支紛爭討議に參加すべきであるとの日本の希望を容れるため會議は少數國より成る委員會を任命する意向である、本會議は日本が諸事情に鑑み支那と本會議と接觸の可能性を友好的に考慮されんことを希望するものである

府評議會員(半數)更新
◇…新顏十名を出す

督府では任期の滿了した半數の評議會員の選任を六日附で發令したが今回は五人の缺員補充の外に五人が入替り都合新顏十名と云ふ動搖の無い大きな動きを見せるに至つた(〇印は初任者)

帝大總長 三田定則〇
加藤恭平〇
許智貴〇
勳五等 島田利吉〇
三好德三郎
保田次郎
林熊光〇
簡朗山
勳六等 山田尙吉〇
坂本素魯哉
張蟲生〇

寫眞は新顏の府評議會員 (上)から三田、加藤、島田、中川、中村 許智貴、張蟲生、林熊光の諸氏

辭令 (五日附)

府事務官 佐々波外七
總督官房法務課長中村八十一不在中代理を命す
同 玉手亮一
上京を命す
[illegible]所長 上川豐
東京、香川、熊本の各府縣へ出張を命す

防共協定を口實に
漁業條約締結を拒む
ソ聯機關紙の迷論に對し　情報部長が反駁

【東京六日發同盟】外務省は五日ソ聯政府機關紙イズヴエスチヤの日ソ漁業條約に關する論說に對しこれを反駁しソ聯政府は條約上當然新條約締結の義務を有する旨を强調せる左の如き情報部長談を發表した

ソ聯政府の機關紙イズヴエスチヤは十一月二日社說において昨年末締結された日獨防共協定が日ソ漁業條約交渉に惡影響を及ぼしたことを想起し最近の日伊の親善關係は昨年の轍を繰返すものなるやに論じてゐるが吾人は斯る言說を默過することを得ない、抑々ソ領水域における本邦人の漁業權はその淵源を明治三十八年のポーツマス條約に發するものでポーツマス條約は大正十四年の日ソ基本條約に依つてソ聯政府が確認してゐることは周知の事實である、而して漁業條約は漁業權の行使規定であつて漁業權の存する限り漁業條約の不斷に存せざるべからざることは議論の餘地がないのである、これ現行漁業條約第十五條に條約は有效期間の終りにおいて必らず修正せらるるか或は更新せらるべしと規定しある所以である、日ソ漁業條約締結の義務は儼然たる條約上の義務であつて兩國間の一般情勢の一起一伏に左右せられ又は一般通商條約等と異なり國交間の交誼の厚薄を基礎として他の問題に關聯せしめらるべき筋合でない、現行の暫定取極は昨秋ソ聯政府が一旦案文確定にまで至つた協定に署名を肯ぜず修正商議の完結を見るに至らなかつたので已むを得ず條約上の規定に從ひ結んだもので本年內には當然新漁業條約の性質に鑑みその條約上の義務を正確に履行せねばならぬ國際信義の立場から言つても將又日ソ國交の將來といふ點から言つてもこの際一意新漁業條約の締結に進むべきである

臺灣總督府評議會員を命ず

松岡富雄
從七位 李崇禮
黃欣
正七位 鄭沙棠
中川蕃〇
蕭恩鄉
陳啓貞
正七位 鳥居信平〇
勳七等 中村一造〇

銓衡の事情

今回の府評議會員の更新は幣原坦氏(退職)顏國年(死亡)上野幸作氏(內地轉出)白勢黎吉氏(內地轉出)津田毅一氏(死亡)と云ふ五名の缺員があつたので新顏はせいぜい缺員補充の程度を出まいと見る向きもあつたが評議會を出來るだけ活用すると云ふ首腦部の方針により活用するに相應しい第一線的人物を網羅する事になつた爲に前例の無い根本的更新が斷行されたもので玆にも總督府首腦部の滲徹した政策の反映を見る事が出來る

今新顏の一人づつについて銓衡事情を見るに

筆頭の**三田定則氏**は幣原氏の後を襲つたもので他意無く　**加藤恭平氏**は當然加はるべき人が任命されたと云ふべく椅子は強ひて云へば勇退した小松吉久氏の分を用ひた事になつてゐる、**許智貴氏**は困窮の解らない黃純青氏と入替つたものでこの人選には相當工夫の跡歷然たるものあり稻江代表と云ふので陳天來、陳河波の兩氏中何れをかと云ふ說もあつたが年齡その他の關係で結局許智貴氏に落ついたものである

島田利吉氏は同じ[illegible]の顏國年氏の跡で更新期毎に噂に上つた候補者、**林熊光氏**は不在勝で台灣と緣故の薄くなりかけた兄熊徵氏に代つたものであり　**山田尙吉氏**は前任者上野所長の後釜であるが着台間も無いので一期だけ延ばしてはと云ふ意見も行はれ最近昭和に轉地した山[illegible]氏あたりが有力候補に上つたが、最後に山田氏に落ついたものである

台中の**張蟲生氏**の任命は色々な意味で味のある人選で今回の更新に際し首腦部が一番頭をつかつた點であらうが、頗る無難な所に落つき結局之で林獻堂氏が姿を消してから二對三から四對一と變つて居た內台の比率が昔に返る事になつた、台南の**中川蕃氏**は津田毅一氏、高雄の**鳥居信平氏**は內地に轉出する平山寅次郎氏の何れも後任で別に異色は無いが、お砂糖屋さんが兩州から揃つて新任された事は砂糖王國南部台灣の特殊事情を物語るものであり、新竹の山瀨氏と對比する時その感が深い、殿を承はつた**中村一造氏**は前から屢々候補に上つたが同じ貧興會社の三卷氏との振合ひから實現しなかつたものであるが、平山氏の轉出により高雄州は本島人會員ばかりになるので新興都市の商工會長と云ふ格で臨高川氏に代つて任命さるに至つたものである、その他台北の小宮元之助氏あたりも知事の內申により相當有力視されたが、遂に實現しなかつた

總動員法案
通常議會に提出

【東京六日發同盟】政府は今次の支那事變に鑑み愈々來る通常議會に國家總動員法案を提出することに決し企畫院に對しこれが調査立案を命じた、依つて企畫院では目下關係各省と協議を進め近く成案を得る見込であるがその內容は現行軍需工業動員法が軍需工業のみに限つて法律の適用をなし得る建前となつてゐる結果種々不備なる點があり戰時動員に不便を免がれないので將來有事の際直ちに國家總動員體制を整へんとするものであつてその發動も勅令に委任されることになつてゐる

光榮の至り
加藤臺拓社長談

府評の半數更新の結果、台北の實業界からは加藤台拓社長と日銀の島田常務が新任されたが、この報をもたらし島田氏を訪へば旅行不在、台拓加藤社長はけげんな顏付で「府評議會員?何も承はつてゐないが……」と前置しつつ次の如く語つた

イヤ何も知らぬのみか實を言ふと府評の何者なるかも十分知らぬ僕だ、然し總督の諮問機關であり、或は府政に對する建議の權もあるとすれば却々使命重大のもの、この不敏鈍才にしてその席に加へらるる事は恐縮光榮の至りである、僕は三十八年大學を出て三十有餘年三菱に育ち昨年臺拓の創立に始めて喚されて臺灣に御緣を享けたわけだが未だ一年にもならぬから臺灣の知識、事情に關しては極めて淺薄だ、然し今日、今後の臺灣は從來の如く臺灣の臺灣ではいかぬ、プログレッシブな日本の一部として常に大局に卽してゆかねばならぬから吾々臺灣に新らしい者でも、その意見が何らかの參考にならうかと思ふ、尙ほ僕は政治家でないから直接府政にどうかうといふ意見はないが仕事が恰も總督府のやるべき仕事の一部を代行してゐるかの觀有る[illegible]を辛抱してゐる關係もあり、若し府評議會員に任命されたら自分も役人のつもりでより一層御奉公したいと考へる

感激の極み
許智貴氏談

本島人三名の新任者中台北からの二人――その內の一人大成火災社長林熊光氏は社用で目下上京中ださうであるが、今一人の許智貴氏は語る

未だ何も聞いてゐませんし辭令も頂戴してゐませんが果して私の上の御趣旨に副ひ得るかどうか懸念です、私は臺北市制實施以來最初から市協議會員を十年つとめ、それから州協議會員並に州會議員として今年で七年になります、州會議員としてさて十分御奉公が出來なかつたのに果して府評議會員の大任がつとまりますかどうか、これから大いに勉勵努力するつもりです

全般的税制改正は
事變後迄延期
税制調査會で答申

【東京六日發同盟】税制調査會は五日午後二時より藏相官邸に開會賀屋藏相の挨拶の後、諮問規則を可決次で

諮問事項　中央地方を通する税制の全般的改正は此際これを行ふには愼重考慮を要すと認められるが所見如何

を附議各委員より夫々意見の開陳あり結局

此際中央政府を通ずる全般的税制改正を行ふことはその時期に非ず

と認む、但政府は事變終了後に於いて速かに全般的改正を行ふべきである

との答申を決定、同四時散會した尙第二回は八日午後二時より藏相官邸に開會の豫定である

地方補給金は
減額せぬ
賀屋藏相が言明

【東京六日發同盟】五日の税制調査會の席上民政黨の勝委員より本年度の地方財政補給金一億円は明年度においてこれを減額することなきやを質したる所これに對し賀屋藏相は今日これを減額する考へは全然ない旨言明した

その日その日

〇

[illegible]に發せぬ[illegible]と"不能"とに迫る、弱いとも何とも

〇

"山西省は天下の險"とでも言ひたいところ、後日の外交工作で此言いや擔任をムダにして下さるなよ

〇

九國會議の提案を、英と米とがなすり合ふ、失敗の場合の責任がこわいのだらうだ、醜の醜

〇

獨り歩きのできる姿を、如實に世界に見せ付けたのが、我が治外法權を撤廢する滿洲國の姿

〇

この問題で、昔の日本の惱に苦惱せずして濟む滿洲國は幸福

〇

北支の明朗化と日滿支經濟の合作等に就ても、想像と用意とが準備されねばならない、忙しい

〇

[illegible]の態度には、海上の小島くらゐでなしに「[illegible]」……との聲もある、苛酷はソチラで

〇

督府の評議會員に"新顏"が相當分量ふえる、顏だけでなしに"質"に於ても然りでありたし

人事

▲本田乙之進氏(臺南師範學校長)六日來北(日之丸館)

▲白木原民次氏(屏東駐在內務局技師)五日來北六日歸任

▲小林正之介氏(三井公司[illegible]場主事)六日二林へ歸る

▲六角[illegible]氏(大日本製糖[illegible]出張所長)五日來北(日之丸館)

無絃琴

人間の進退――人事問題くらゐ手むつかしいものは無いとは世間の定評であるが、凡てに好評だつた近衞內閣にも、最近この方の惱みが少しづつ持ち上つて來たやうだ、下[illegible]局總裁の辭表提出拒否の說なども、パッと立ち上つた一つの"煙り"で其の下には火勢が無いとは限らない▲內閣參議の銓衡は大變に好評であつて之に就ては文句は無いが、內閣書記官長の聲價人事にチョイ/\苦情が出て"どうも思ひ遣りが無い"などいふ批評もあるらしい、企畫院の創設に當つて松井前資源局長官や長谷川統計局長の引退に際しても其の點で"思ひ遣り"が無いとある又統計局長官には、長い間同局に在つて人望を集めて今度も第一候補者と見られてゐた[illegible]第一部長を賑ざらしの際で[illegible]田代議士の起用となつた、年齡や其他の点から見ても[illegible]田代議士の方が役不足だといふ、兎かく世間の口は喧さいもの▲次に下[illegible]局總裁問題だが、これは企畫院の古參書記官を浮かばせるために先づ現在の長谷[illegible]官長を資源局總裁に廻し、その椅子をあけさせ[illegible]といふ段取りで早くもその下馬評が新聞紙上に出て了つた"思ひ遣り"の[illegible]の場合にも作用してか、政府の思ひ遣り俗かに辭表は出ないらしい▲政府も深山の官吏に對し"思ひ遣り"も出來まいが、時恰も支那事變最中、人の氣も立つてゐる際だけに扱ひ方に多少の注意は必要だらう。

浮標のごとき女
(129)
尾崎士郎作
梁川剛一畫

奇蹟(一)

櫻間建父――彼の感情の中ではあらゆるものが事業慾に還元されるのだ、その逞しい事業慾の原動力をつくるものは酒と女だ――と彼は廣言して憚らぬ男である。

丸ビルの七階「日東貿易商會」の社長室に、どつかりをさまつてゐる彼の眼の前に一枚の紙片が落ちた。

「電報です」

だまつてボーイから紙片をうけとつた櫻間の眼が、長い電文の上にチカチカと走つたと思ふと、ちつと唇を嚙みしめたのである。

(彼の胸に一つの決意が動くのはかういふ瞬間なのである)

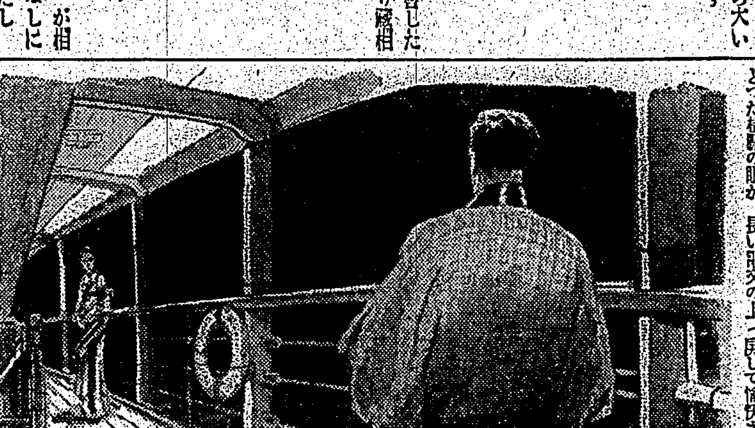
「永海君」

彼は支配人を呼んだ。

「天津の興中肥料から取引をしたいといふ申し込みなんだがね――他に用事もあるし、一週間位の豫定で僕が行つて來やうと思ふからすぐ大連汽船へ電話をかけて準備をしてくれないか」

朝、十時の富士で發つと、翌日門司を出る「うらる丸」に間に合ふ。それから一時間足らずの內に旅裝を整へた櫻間は、次の日の午後にはもう「うらる丸」の一等船室のベッドにながながと寢そべつてゐた。船室は三等が七分通りふさがつてゐるだけで、二等も一等もほとんどがら空きであつた。

夕食後上甲板へ出ると漸く暮れやうとする海面は秋氣につつまれて、扉をなす波がどうつと高まつて來て船腹にぶつつかつたと思ふとそのまますざわざわと崩れてゆく、立つてゐると海風の冷たさが身にしみ透るのである。彼は梯子の下から[illegible]のやうに口をあけてゐる二等船室の中をそつと覗いてから反對側の梯子の方へ歩いていつた。



そのとき一人の女の姿が闇をうしろにしてぼうつと浮びあがつたのである。

「おや――?」

と、櫻間は思はず立ち竦んだ。

おや――と女もかすかな聲でさう言つたと思ふと、慌てて、顏をそらして船室へ急がうとするのを櫻間はするどく呼びとめた。

「失禮ですが――」

(女の肩が顫へるやうに動いた)

「やつぱりさうでしたね、――三原子さんでせう?」

彼はもう何時もの落ちつきを取戾して愉快さうに笑ひだした。

「ほんとに――ビックリいたしましたわ、どうなさいましたの?」

三原子は何故ともなしに顏をこみ上げてきたのである。

「驚いた――君こそどうしたんです?」

(小田原の驛で別れてから一週間しか經つてゐないのである)

「こんな途方もないことがあるものかね。!……あなたひとり?」

「いいえ」

三原子は亂れた髮の毛をそつと指でかきあげながら

「二人よ」

「二人――?」

櫻間は不愉さうに眉をひそめたがすぐに砕けた調子で、

「そいつは羨ましいですな、ぢやあの時から彼女はこつちへやつて來るつもりだつたんですか?」

「さうぢやあないのよ、あれからあたし、汽車の中でお友達に會ちやつたの――けどあたし、何處かできつとお目にかかれるやうな氣がしてゐたの、でも、まさかこんな處で……」

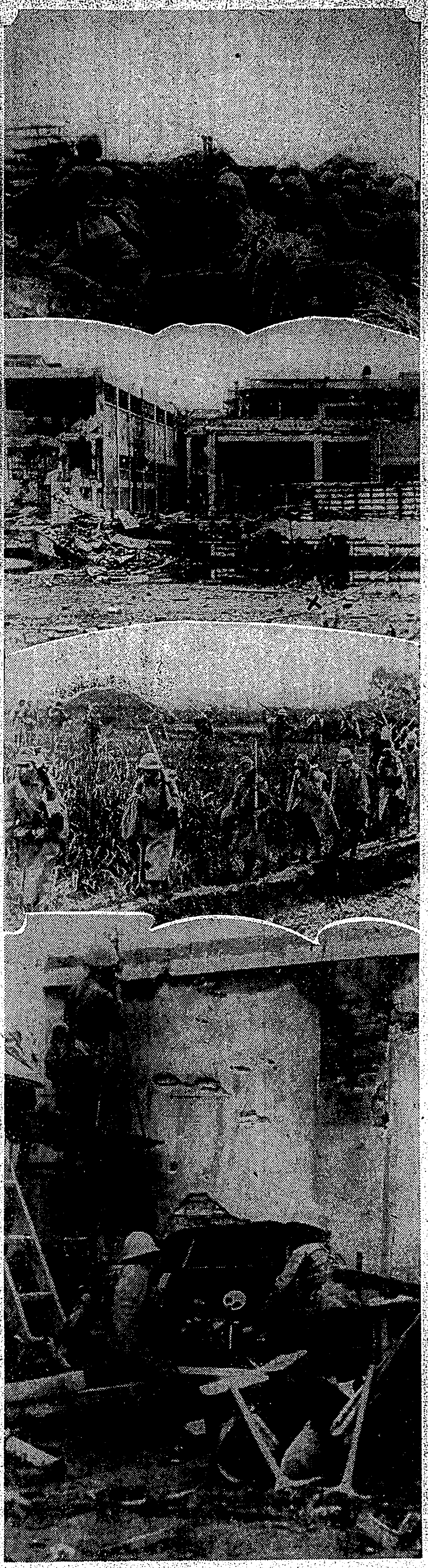
「だから面白いぢやありません、その御一緒の方といふのは?」

「――女よ」

「女?」

(櫻間は[illegible]やうに[illegible]した)

世は擧げて緊縮時代
この非常時局に適應せる高級石鹸の大衆化!
御熱望に應へて見事完成!
新發賣 果然大好評の…
家庭用
牛乳石鹸
この品質・この廉價!
一ケ十セン
K.6



南翔へ猛進 一、蘇州河の最前線で活躍する○○部隊(十一月一日)二、○○部隊の敵前渡河成功、×印はずぶ濡れの我が將兵(十一月一日)三、雨中を南翔目差して前進する○○部隊(十月三十一日)四、敵前二十米から申新紡績の敵陣地を砲擊(十一月一日)

太原城外に達す

城内には敵影なし
皇軍の入城を待つのみ

【○○五日發同盟特派員】太原の支那軍は我が空軍の幾回となき空襲に意氣沮喪し城内の敵影殆んど見えず今や皇軍の入城を待つのみである

竹内、田中兩先遣部隊
城内外の敵を掃蕩

【太原城外にて五日發同盟特派員】同蒲線方面を南下進擊中であつたわが軍は五日午後三時三十分太原城の北門に到達し後續部隊の來着を待つて敵を掃蕩することゝなつた

【太原城外五日發同盟特派員】五日午後五時半我が竹内、田中兩先遣部隊は太原城の北門に迫り後續部隊の來着を待つて敵の掃蕩を開始した

北門を爆擊

【天津五日發本社特電】五日朝我が陸の荒鷲部隊は○○根據地を大擧出動して太原を空襲、園田、中富兩部隊は太原北方にある堅固なる敵の第二陣地を猛烈に爆擊してこれを殲滅し多大の戰果を收め更に島田部隊は太原市街を襲ひ北門に爆彈を投下した、一方我が地上部隊の最先鋒は早くも太原北方一里の皇后岡村に迫り太原の敵は大混亂を呈してゐる

太原へ一里半

【石家莊五日發同盟】鯉田快速部隊は步兵部隊と協同動作をとり四周の殘敵を掃蕩し五日午後二時太原の北方一里半新店村に進出太原城の脚下に迫り隊を亂して退却中の主力部隊を急追中である

北方から猛追擊

【忻縣四日發同盟】快速部隊の猛進擊と相呼應して堤、後藤、猪鹿倉各部隊は呂梁山脈の山嶽所に於いて抵抗を試みてゐる敵を驅逐しつつ四日午前十一時三十分忻縣西方月餘村附近に進出し更に南方に向け急追しつつあり又大場、栗飯原部隊は同日午後四時五十分石嶺關附近の敵を福田戰車隊と協力して攻擊しこれを撃退し東方高地を占領し潰走する敵に對し息もつかせぬ追擊を續けてゐる

彰德城に日章旗
敵兵は南方へ潰走

【石家莊四日發同盟】わが軍は四日午後二時三十分遂に河南省北部の要地彰德城を完全に占領し城頭高く日章旗を掲げた、敵は五百の死體と無數の武器彈藥を遺棄して南方へ南方へと退却中である

彰德は交通の要點

【石家莊四日發同盟】京漢線方面においてわが前線部隊に依つて四日午後二時四十分完全に占領された彰德は敵が保定石家莊をわが軍に奪はれて以來必死に構築した堅壘を擁してをり河北を追はれた敗殘の支那軍は河南に遁れて踏み止まらんとした陣地で黄河以北にかける敵の最後の陣地である今や彰德の堅陣を陷落せしめたわが軍は猛烈なる勢ひを以て黄河目差して一挙に押寄せんとする態勢にある、因に彰德は西は山西の都太原に通ずる優良な自動車路を有し東は直路大名に通ずる京漢線の交通の要點であり太原方面との政治經濟交通上の關係は石家莊に次いでの要地である

急追また急追
鯉登部隊の殊勳
山西攻略戰史に輝かん

【平定六日發本社特電】南苑の激戰を皮切りに長辛店から南進常に最前線に立つて幾多の山嶽戰を突破した鯉登部隊は今回の山西攻略に當つても依然トップを切り馬首を西にめぐらして娘子關の嶮に據る敵を打ち破り太原攻略戰を有利に導いた、その殊勳は皇軍の山西攻略と共に長く戰史に傳へらるべきものである、記者は○日○○前線に武勳輝やく鯉登部隊長を訪問し親しくその武勳談を聞いた以下は隊長の語である

十月十日我軍が○○河を**渡河し**て將に石家莊を陷れんとする時我部隊は其の上流を渡河して井陘炭鑛附近より井陘驛を攻略すべき命令を受けた、直ちに全部隊は午後四時滹沱河を砲兵の掩護射擊を受けつつ果敢なる敵前渡河を試み同十時には早くも西烈台に進出、山地方面に向つて退却する敵を追擊翌十一日午前十一時頃には敵の百六十九師の主力約一千が我食中に追ひつき猛擊を加へ是を潰走せしめた、敵は不意討ちに狼狽し死體二百、無蓋砲、迫擊砲二其他の武器彈藥、糧食を捨てて退却したがこの遺棄物は約二キロ半に亘つて延き如何に敵が狼狽したかを示すものであつた、斯くて午後五時過井陘炭礦東方に進出したが敵は井陘驛城内に入り大部分退却した、十二日我が部隊を井陘炭鑛の接收に當らしめる為め殘留せしめて井陘驛を攻め難なく之を陷れた、[illegible]附近からは敵の洞窟陣地がこの堅固な陣地に據られては我に不利と見たので直ちに急追する事とし舊關方面に向つて突入十三日午前十一時二十分遂に舊關を陷れる事が出來た、舊關は折柄敵が晝飯準備中であつたので冬の日出來たての敵の飯に**舌鼓み**を打つた[illegible]であつた、一方娘子關方面に通ずる鐵道線路傳ひに退却中の敵軍も相當の數に上ると思はれたので十三日夕刻中島部隊は山越して鐵道線路を確保列車にて退却中の敵に又も猛擊を加へ之に大損害を與へた、一方舊關にある我部隊は未だ逃げやらぬ敵の為め後方との連絡を斷たれ糧食彈藥は缺乏し之を運搬中の部隊はしばしば襲擊を受ける等の苦戰を重ねた、この時舊關西方にある敵は約四十師我は寡兵を以て連日連夜敵の**襲擊を**反復した、既に山西の夜風は寒く夏服に地下足袋と云ふ我將兵は敵よりも寒さに苦しめられる有樣であつて加ふるに糧食は全く缺乏し斃れた馬の肉を食ひ枯れた玉蜀黍をかぢつてやうやく飢をしのいだ、水も殆んどなく泥水やよごれた溜水に渇を醫した、彈藥の缺乏の為め敵の射擊に石を投げて應戰し敵が手榴彈を投げ盡した頃突擊する等苦鬪を續けた、この間實に十二日間、二十七日になつて始めて後方との連絡成り糧食彈藥の**補給を**受けて前進やうやく新關を突破して平定に入つた、かかる有樣で鯉登部隊は多數の忠勇な將士を失ひ畏くも陛下に對し奉り申譯がないが之の猛進は敵の豫想よりも遙かに早かつた為め敵をして充分の防備をなす餘裕を與へず折角の堅固な陣地も活用せしめなかつた之事は我軍の山西攻略戰上大いに力あつた事と思つて自ら慰めてゐる

臨濟護國禪寺の托鉢

臨濟護國禪寺では同寺婦人會と共同して出征軍人將士に感謝の赤誠を捧げるためこれまでに二回慰問品を贈つたが更に第三回の慰問品を贈ることとなり皇軍慰問托鉢の許可を得たので六日から十日まで台北市内の托鉢をなした、今回は特に同寺に於て修業中の本島人僧侶二十餘名も參加しこれに婦人會員十餘名が加はり六日早朝圓山から大稻埕を經て城内目貫通りを托鉢し淨財を集めてゐた（寫眞は榮町に於ける一行の托鉢）

列車で退却の敵を
片ッ端から爆擊
殲滅的損害を與ふ

【○○五日發同盟】五日午前十一時我が○○機は山西省太谷、平遙、祁縣間に兵を滿載南方に逃走中の敵軍用列車二十輛を發見、反復爆擊を行ひ之を粉碎し次で午後二時半又も中富、園田部隊は太谷より南進する七箇列車及び太谷、祁縣間において三箇列車に對し爆擊を加へた、これ等列車は一列車二十輛以上の貨車及び客車を牽引した敵軍は爆擊に顛覆し火炎に包まれてしまひ混亂する敵兵の狼狽と共に物凄い大慘禍を現出した、列車にて退却せんとする敵の企圖はこの殲滅的大爆擊の為め不可能となつた

此頃の變調氣温
まるで眞夏のやうな暑さ

いてつく炎熱の太陽、乾き切つた地上にうづ巻く熱波－晩秋もとうに過ぎ例年なら北方からのモンスンの訪れを受け北部地方はもう雨期に入り寒冷な天氣となるべきであるのに續きに續いたこの頃の暑さはどうであらう、台北觀測所の觀測した所によると十月廿七日來の最高氣温は

十月二十七日	三〇・三度	（華氏八六・五）
二十八日	三一・一度	（華氏八八度）
二十九日	三〇・七度	（華氏八七・三度）
三十日	三〇・五度	（華氏八六・九度）
三十一日	三二・三度	（華氏九〇・一度）
十一月一日	三二・六度	（華氏九〇・七度）
二日	三二・九度	（華氏九一・二度）
三日	三一・六度	（華氏八八・九度）
四日	三三・〇度	（華氏九一・四度）
五日	三三・〇度	（同）

と眞夏の樣な暑さが續き例年の平均最高氣温に比し實に十五、六度（華氏）の狂氣じみた高氣温を現出してゐる、それでゐて一方夜間になると空が澄み輻射熱が空中に吸收されて地上が冷却されるため晝間の暑さと全く相反する冷涼さとなりそのあまりにも著しき温差に市民は惱まされて來たものである

七日頃から
氣温も降下か
西村觀測所長の打診

だが喜ぶべしこの變調的な暑さの連續も七日から漸次常態に回復し待望の雨模樣を見る模樣であるとて西村台北觀測所長は次の如き嬉しい打診をもたらしてゐる

永く續いた變調的暑さは御承知の通り北方シベリヤ蒙古方面に低氣壓が續きモンスンが發生出來なかつたためであるが六日の天氣圖によれば七五四ミリの低氣壓は既に樺太方面に去り漸次東に進んでゐるのでこれ迄押へつけられてゐた高氣壓が急にその勢力を得六日午前中には七七六ミリの優勢なものとなり漸次南東へ移動しつつその寒冷な空氣を臺灣方面へ押し寄せてゐる、一方太平洋上にある七七〇ミリの高氣壓と北方との高氣壓との間に不連續線が出來てそれが樺太方面の低氣壓の中心から日本海を通り朝鮮海峽をよこぎつて臺灣北方海上に迄連なり目下高氣壓の南東移動と共に南東へ移動しつつあるので七日に北部地方を通過すれば臺灣全島を通じて晴後曇となつて涼しくなり殊に北部地方と臺北地方の方面は北寄りの風が吹き午後あたりからモンスン特有の驟雨が訪れ氣温も急に降下し冷涼な天氣となる模樣である

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃腸藥
本舗 東京 太田信義藥房

疾走中のトラック
顛覆し八名死傷
三星庄粗坑口の椿事

【羅東電話】六日午前八時半頃臺北州羅東郡三星庄粗坑口の道路に於て疾走中の羅東街宮地自動車會社所有トラックが突然一大音響と共に顛覆し運轉手の外人夫十數名は車の下敷となり即死一名、重輕傷七名を出した、急報により羅東郡より係員が現場に急行原因につき詳細取調べ中

趙州で戰死した
福永少尉は臺北高商出身

去る十月十一日の輝く趙州大殲滅戰に決死の偵察行五勇士を率ゐて[illegible]壯烈な戰死を遂げた福永七郎少尉は昭和六年台北高商の卒業生である

同少尉は[illegible]の出身、臺北高商を卒業後兵役を終へて東京府廳[illegible]に勤務してゐた高商時代より柔道の選手として名を學生柔道界に謳はれ、大物と言はれ一面の勇猛なから温厚篤實の士であつた、昭和十一年二月[illegible]當時の岡田首相の邸内警備員に任ぜられ、爾來家庭の一員として可愛がられた人である（寫眞は福永少尉）

臺北市内小公學校の
增改築費行惱む
借入金の借入許可に手間どり

台北市では十二年度の實行豫算の中に末廣小の敷地買收、旭小並に老松公の改築、幸小並に龍山寺、朱厝崙、永樂、宮前、堀江の各公學校の增築、円山公學校の新設等の工事費七十餘万円を計上し之を借入金に仰ぐ事になつてゐるが戰時體制下に於ける鐵材使用の制限並に資金調整のために今になつても總督府から借入金借入の許可が出ず、市當局では相當に困つてゐる樣である、しかも前記工事を要する小公學校の中、改築に屬する老松公と旭小は校舍が老朽して危險家屋化し一方增築に屬する各小公學校は就學率の激增を豫想される十三年四月の入學期迄には增築を完成せねば初等教育上支障を來たす虞れあり夫々教育當路者から嚴重な督促が來てゐるので市當局としては之等諸要求の円滿達成に目下督府財務當局者と折衝中であるが遲くとも十一月末までには督府の方針が決定される模樣である

患者から一錢づつ
集めて慰問金
水裡坑の看護婦が三名

台中州新高郡集集庄水裡坑杉本醫院の三名の本島人看護婦さんは、皇軍慰問になるべく多數の人の心をこめてと「皇軍慰問金にします一錢の御同情を願ひます、黄氏伐妹、陳氏桂妹、潘氏玉蘭」としるせる紙をはつた長さ一尺の竹筒を看護婦詰所に置いた所患者等一人々々が進んで一錢を投じ忽ち一杯となつたのでその金二円三十六錢を竹筒に入れた儘次の手紙と共に軍司令部に送出した

前略、患者さんは殆んど本島人であります、皇軍慰問ですと云ふと大喜び竹筒の中に入れて呉れます、本日より第二回目の竹筒をそなへました、そのうちに第二回目の竹筒も直ちに送れると思ひます

獻納の軍用犬
一般から募集

泥濘を沒する瘴癘の地に、日夜連戰連勝の軍を進める皇軍將兵の中にあつて、軍用動物殊に軍用犬の活躍は死地を冒して傳令に勤務し或は警戒に就くなど眞に涙ぐましきものがあり、我が○○部隊の軍用犬も相當多數の名譽の戰死を出したるに鑑み、平素軍犬報國をモツトーとして活躍しつつある帝國軍用犬協會台灣支部では全島二百の會員及び其他の軍犬飼育者より年齢一ケ年以上四ケ年未滿のシエパード、ドーベルマン、エアデル等の三犬種にして訓練犬及び未訓練犬でも軍用犬としての素質を有するものを募集し是れを○○部隊に獻納犬（出征軍犬）として納めることになつた

右に該當する犬の所有者で今回の名譽ある出征軍犬應募者は來る十一月十二日午前九時まで臺北新公園廣場にて檢査を受けることになつてゐるから會員以外の方も此の際一匹でも多く受檢されたいと、猶今回の出征軍犬は○○部隊に於て訓練後○○の場合○○する筈であるが○○軍犬規定の下に取扱はれ、○○終了後除役の場合は帝犬協會支部より名譽ある犬の從軍記章を贈呈することになつてゐる、應募犬は檢査後正式の手續をとることになつてはゐるが飼育者側では十一月十二日（新公園）の檢査人後前日までに本社内帝國軍用犬協會台灣支部宛口頭、手紙、電報等に依り適宜申込まれたい

臺北一中の
夜間行軍

台北第一中學校では國民精神總動員の一方法として五日午後十一時渡邊校長以下約一千名の全校生徒は同校を出發八堵驛まで夜間の强行軍を決行、八堵から臺北驛まで汽車、更に圓山驛から護國の北白川宮殿下御上陸記念碑まで行軍、六日正午記念碑に參拜、歸途は汽車により午後五時歸校した

西本願寺別院で報國法要 西本願寺台北別院では七日午後二時より皇民報國の戰國法要を營み、式後國民精神總動員表誠式を行ひ、さらに午後七時より[illegible]式を執り行ふ

秋の京送會 臺北市本町の盛田吳服店にて例年の通り第十二回秋の京送會を六日、七日、八日の三日間開催し階上にて秋のほまれ展、帯地展、新作名古屋帯人形等の催しがあると

あすの天氣

臺北地方　東の和風晴後曇雨
北部地方　北東の疾風曇後時々雨
東部地方　北の和風晴後曇
西部地方　北の和風晴後曇
南部地方　北東の和風晴後曇

概況（六日）七七六粍の高氣壓は蒙古方面にあり南東に移動し七五二粍の低氣壓は樺太方面にあり東に進む臺灣は一般に[illegible]海は東の和風海上は穩である

今晩の映畫

◆**新世界館**
1 大毎ニユース53報
2 幕末女間諜
3 進め皇軍
4 岩見重太郎

◆**タイゲキ**
1 仇敵
2 支那事變特報
3 なくな女よ

◆**大世界館**
1 國境の風雲
2 カラナグ
3 市街戰
4 東日ニユース・タイムス 支那事變特報

◆**國際館**
1 カタリナの幸福
2 ワイキキの結婚
3 支那事變ニユース

◆**芳乃館**
1 さらば外人部隊
2 大毎ニユース 東日支那事變ニユース
3 鬼傑白頭巾
4 皇軍一度起たば

生徒募集
公認 東洋自動車學校
臺北市蓬萊町參貳壹番地
晝間十一月十六日　夜間每月十日
活動寫眞應用設備內容完全
（規則書申込次第進呈）
所長 工學士

會葬御禮
渡邊綾子
梶山信一

レコード界未踏の新分野
ニユースレコード
支那事變 第一輯 第二輯
悲壯しいスリルの連續
各一枚七十五錢
タイヘイレコード

家庭と婦人

錢湯の溫まるのは ホルモンの作用

青年男女が入つた湯には多量のホルモンが溶けこむ

醫學博士　内田孝藏

お風呂に入つて溫まる季節になりましたが昔から言ひ慣らされた言葉に新湯に入ると體が溫まらない、二三人入つたあとのお湯の方がよく溫まり皮膚を荒さないと言はれ、又ブーンと臭ふ樣な錢湯のかほりのする湯の方が氣持よく體が溫るともいひます、これは一體どういふ理由か今日まで判らずに居りました、これに就いて内田醫學博士は次の樣な斷案を下されました

體の弱い人、老人や子供は新湯に入らせるなと昔から言はれてゐますが、これを今日の醫學的立場から考へてみますと、それはホルモンとの關係があるやうに思ふのです。御承知の樣にホルモンは、汗、脂その他の排泄物の中に多量に含有されてゐて、小便からホルモン劑をつくるといふ事はあまりにも有名な話です、そしてこれは血氣盛んな青年期の男女の體に非常に多いのです。

……◇……

この青年男女が身體を浸けてをる錢湯の中には自然の結果として相當量のホルモンが溶けこんでゐるといふ事は誰が考へても想定出來ませう。夜おそく入つて湯屋の窓から流れてくるあの溫くさい臭ひの本體なる湯の中には色々のものが含有されてゐるといふ事は考へられるのですが、しかしその頃になると十二分のホルモンも溶け込んでをるものと見なければなりません。

このホルモンといふものは他の色々の藥劑と同じ樣にやはり皮膚の間隙から、しみ込む力があります。結局さういふ澤山の青年が這入つた風呂は一種の藥湯と見る可きもの、老人に對しては若返りの效果があるものと云へませう。ですから錢湯に行くといふ事は大に意味があります。

……◇……

西洋かぶれをして、やれ日本の味噌は腐らして作るからバイキンばかりで良くないとか、お灸などは野蠻の風習で、とるに足らないとか、隨分昔はハイカラが日本在來の風習を卑下したものでありますが、この頃はそれが西洋かぶれの恥ずべき認識で有つたといふ事が一般に認識されて來ました。

實は錢湯の如きもバイキンの媒介場として一般から排斥されてゐたのですが、今日のホルモン醫學から考へて見て味噌やお灸の場合と同樣再檢討を要すべきではないでせうか。

青トウガラシは腦溢血の豫防藥

一日に一箇召上れ

トウガラシのもつ藥効はいろいろありますが、中でも青トウガラシ（辛くないもの）は腦溢血の豫防になるといひます。これにはヴイタミンCとBが多量に含有されてゐます。

腦溢血の遺傳のある人や、その心配のある方は一日三回の食事の中一回は必ず一箇づつの青トウガラシを召上つてその豫防にしてごらんなさい。これは醫學的にも効能あることがいはれてゐます。

お臺所の脅威（三）

日用品が騰つてる

毛布

防寒具として必要な毛布ですが、これも時節柄高くなつてゐると思はれますが、輸入統制になつてもまだ／＼在庫品はかなりありますから、小賣値段にはそれ程大した影響はないやうです。來年入る原料による製品から高くなりますが年内に高くなるといふことはないでせう、新しい製品で一二割の高値を示してゐますが、その數もほんの少しです。

來年入荷する羊毛は四十萬俵で從來七十五萬俵に比し約半分に減るのですから、勢ひ高値を示す樣になると思ひます。

毛布には綿毛と羊毛と木綿がありますが、綿毛なら二枚つづきで十五円から二十円前後、これが實用品として一番よいところです、羊毛は七円五十錢から十二、三円程度、木綿は五円位となつてゐます。

これの見分け方は素人では一寸むづかしいのですが、反撥力の强い品程良品ですからそこに重點をおいて選擇すれば先づ大丈夫です

そして毛布にも軍國調が現れて國防色が歡迎されるのですが、國防色は軍需關係のものに染料が多量に使用されるので、毛布に使ふ染料がなくなつてますから、數としては少く從來のラクダ色がやはり多く、幾分模樣のついた方が喜ばれてゐます。

國軍用毛布がありますが、これは非常に質が丈夫で實用品として結構ですが、二十五円前後なので一般向きではありませんし、又羊毛や木綿のものに國產のステープルを使つたものがありますが、これはその割合に綿毛との値段のヒラキが少いので實際上餘り歡迎されてゐません

シャツ靴下類

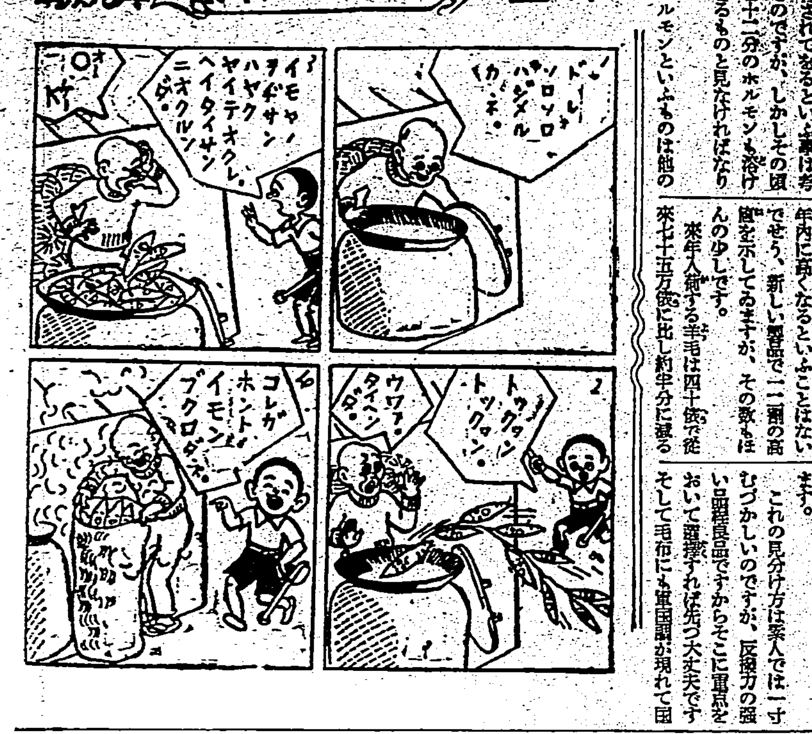
シャツや靴下類は一、二割の高値を示してゐます綿毛のシャツは二円二三十錢から五円位ですが、ラクダは五円から三十円位です。同じシャツ類でもラクダはあまり値上りを示してゐないのです。靴下もやはり一二割の高値を示してゐます。

以上の樣に毛製品は一般に高いと思はれ勝ちですが、在庫品が一般の豫想以上に豐富にありますから、相場としてモツト高値を示して然るべきですが、實際問題としてはストックにおされるのですから、よしんば新しい製品が出來ても急に値段の變動はないでせう。

しかし何れにしても毛製品は防寒用でドシ／＼戰地に送らなければならないのですから、一般大衆はこの際我慢を互ひに合せて古いものを愛用するといふ心掛けが肝要でせう。

漫畫　アッパレ姫チャン　（31）

[illegible]


ドーレ、ソロソロ ハジメルカネ
オイ！竹
イモヤノ オヂサン ハヤク ヤイテオクレ ヘイタイサンニ オクルンダ
トックワン トックワン
ウワア タイヘンダ
コレガ ホントノ イモン ブクロダネ

家庭重寶合財袋

美味しくなつた大根のお料理

胃腸の惡い人によいふきませ

大根が盛んに出て參りましたがこれからは味もうまくなり、煮たり、漬けたりして賞味されます、大根卸しはヂアスターゼを多く含んでゐて消化を助けますし、やはらかく煮たものは老人、子供や病人向です

大根のふきませ

質のよい大根を選び皮を剝き、木口より二三分の厚さに輪切りとなし、さつと茹でて水を斷り被るに足る鰹節煮出汁を加へ暫らく煮て大根がごく軟かになつた頃、大匙輕く二杯の砂糖を加へ尚暫らく煮て二勺の醬油を注し落し蓋をして充分煮込んだ後火より下ろし煮汁をきつて裏漉しにかけ、此量が二合あれば別に二個の玉子をつぶし充分かきまぜて後前の裏漉し大根を加へ尚よくかきまはして、蒸茶碗に程よく注いで蒸器に納め蒸立つた釜にのせ凡そ二十分間蒸して取り出し、茶碗にのせてすゝめます

これは胃腸病者によいものです、又流動食を要する重患に用ひても結構ですが此場合には[illegible]めて下さい

大根の風呂吹

やはり質のよいので、ふろふきは大きい程よいと昔からいはれるやうに、先づ大根は厚さ一寸位に切り直徑二寸位の大きさに皮をまるく剝き、水でさつと洗つて鍋に入れ、多量の水を加へ少量の煮出汁昆布を入れ水がなくなれば何度も加へ乍ら充分軟かに煮て後ごく少量の鹽を入れ薄き味をつけて水氣をきり、やや深めの皿に盛り次の胡麻味噌をかけて供します

黑胡麻を擂鉢に入れ靜に水を加へて丁寧に洗ひ笊にあげて水氣をきり、よくかはかし、程よく溫まつたホーロクにてこがさぬ樣に煎つてすり、鍋にとり充分すれた頃味噌を入れ、次に砂糖と煮出汁及び鷄卵を順次に摺混ぜ一度裏漉しにかけて鍋に入れ文火にかけて御飯杓子にて絶えずかきまぜ乍らトロリとなつた時火より下ろして用ひます

分量は黑胡麻五勺仙台みそ百匁、煮出汁二合、砂糖大匙山三杯、鷄卵三個、味の素一撮み。

シック反應檢査

八日の台北市衞生課のシック反應檢查場所は左の通り（自午後一時至午後四時）

△樺山淨土宗別院　△[illegible]新榮町派出所

▲ワサビ▲

◇……霜の季節に入ると、鮪が食卓に上ります、本當のシュンは雪がチラつく頃ですが、今頃になると、味が相當のところまで進みます、鮪は食慾の秋の花形の一つですが、これにワサビ（山葵）を利かせる慣はしがあります、それは一種の毒消しであるとされてゐます、この山葵も近頃天然物が促成物に押され勝ちですが、何れにしても外觀のコブの多いものがよく、長さは四、五寸位のものが使ひ頃です、色は卸した時深綠色を呈してゐるものがよろしい、山葵がツーンと一種獨特の辛味を持つてゐるのは、アリール芥子油といふ揮發性の香辛素を含んでゐるためです、それで、卸した山葵を長い時間放つておくと、辛味が利かなくなつてしまふのです。

▲ネコ▲

◇……これからまた天井裏で鼠が運動會を開く季節になります、鼠退治には種々の方法がありますが、安全確實迅速といふ點からいへばその道の專門家である猫が第一番でせう、但し、猫にも種々ありで、質のいいものを選ぶことは大切な條件、手が殖えて困るか、首をつかまへて持ち上げた時、後脚を縮めるやうなのは相當に鼠退治の第一線で活躍します、さて、猫は家につくといふ位で、あまり轉居することを好みません、そして、子飼ひからよく馴らすのがいいのですが、食物として用心しなければならないのは、烏賊と章魚の類、これで下痢を起すと、子猫の中には腰が立たなくなる場合さへ起ります。

▲香奠返し▲

◇……香奠返しには、古くはお茶がよく使はれたものですが、近頃では風呂敷の類が大衆向として用ひられてゐるやうです、処で、その表書きには、一般に「志」もしくは、「忌明」の文字が記されますが、ここに改まつて御紹介しておきたいことは、それらの文字の右肩に、佛式ならば故人の佛名を記しておくのはいいことだと思ひます。

◇……例へば、何々院何々居士といふ風に記しておくと、死者に對する供養にもなり、また、死去の當日、弔問した人に對しても、感謝が深いわけであります、ちよつとしたことですが、心得おくべきことでせう。

▲茶代▲

◇……旅行季節です、時節柄いはゆる遊山氣分はどうかとおもひますが、十一月はとかく旅行する用事の殖える月です、処で、旅行者の惱みのたねは、旅館の茶代であります、近頃茶代廢止旅館と銘打つた新營業法を採つてゐる向も續出しましたが、まだ習慣を守つてゐる所も少くありません、西洋流にチップは總額の一割と定まつてしまへば至極簡單ですが、どうも、いはゆる茶代は困りものです、まづ大體一割が普通のやうです、例へば、五円の宿料で一割一円、これはいいとして三円五十錢の宿料で一割は七十錢となりますが、まさか七十錢と半端も出せないので、一円となります、なほ、女中には旅館にも依りますが、一円が常識でせう、また座敷の工合女中の服裝によつて加減するといふ人もあるさうです。

▲靴▲

◇……これからは氣溫が下るのと、濕氣に會ふと、靴が乾きにくく、光澤もわるくなれば、靴革も固くなり、無精をすると、ヒビが入つたりして始末に困ることがあります、牛乳またはミルクの殘りがあつたら、それを塗るのも硬化を防ぐ一法、なほブラシは二個備へておいて、交互に使ふと、ブラシが始終乾いてゐるので光澤を出すのに都合がよろしい。

◇……それから、婦人靴の赤革のものは、バナナの皮で磨いて埃を取つておいて、あとから本磨きにすると綺麗になると、西洋の雜誌に出てゐました。

御存じですか

結婚祝ひの忌み

婚禮シーズンです、結婚祝ひの贈り物を撰ぶとき、切れるもの、毀れるもの、離れるものなどの意味に相當するものは避ける樣にいたしますが特にお年寄の居る先はこれをひどく氣にするやうですから氣をつけませう。例へば片側帶（片側がないから）ナイス、瀬戸物、硝子器などの毀れ易いもの白無地のやうな緣起のよくないものなど瀬戸物など、自分で屆ければ注意するのでよいのですが、商店などから直接屆けさせたり、又遠方へ送つたりするのはいけません。途中で毀れると緣起が惡く、先方に厭な思ひをさせるものです。

白無地の布には、必ず赤の布地を少々つけるか、赤絲でとぢるか何でも赤さへ樣に添へることをお忘れなく

これは名案 バケツで水を運ぶ時

こぼれない新工夫

◇近頃、大抵の都會では水道が使はれてゐますが、それでも、メートル制のところでは、井戸があれば、場合に依り井戸水を利用してゐるやうです

◇さて、バケツで水を運ぶ段になると、とかく水が動搖するために、バシャ／＼とはね上り、着物を濡らしたりして困るものですが、ここにそれを防ぐ妙法があります

◇それはバケツの水の上にスレスレになる程度の木で作つた十字型の枠木を入れておけばいいのです

◇かうしておくと、少し位急いで運んでも水が外にこぼれませんそのわけは、十字型の枠木のために、動搖する度に中心に大波が起らず、四つに小さく仕切られた中で、小波が立つだけだからです

◇今述べたのは、バケツ一箇の場合ですが、今度はバケツ二箇、兩手に一つ宛ぶら下げて急いで運ぶ時には、どんな工夫が要るかと申しますと、こんな妙法があります

◇十字型の枠木を入れることは同じですが、更に、竹の輪でも針金でも輪にして、その大きな輪の中に身體を入れてしまひ、更に輪を兩方のツルの間をくぐらせ、バケツの繩が輪から離れないやうに左右均等の力で持つて運びます

◇さうすると、少し位急いでも、水がこぼれにくいもので、頗る能率が增進します、山地や田園に住む人は、これを應用してごらんなさい

秋の季節料理

秋穗敬子

秋鯖の作りぬた

材料　小形の新鮮な鯖一尾、鳴門わかめ一把、葱三本、味噌二十匁、芥子粉大匙半杯、砂糖大匙一杯、酢、醬油、味の素

準備　鯖は鱗を出して洗ひ上げ頭を落して三枚におろし薄骨をかき取つて兩面に鹽をふり[illegible]ておきます、わかめは水につけ軟になつたのを湯に入れてざつと茹で冷しておきます、葱はごく薄く小口から刻んで布巾に包み水の中でよく揉み、ぬらを絞つて[illegible]よく芥子のあくを去り味噌と混合せ、砂糖と酢三勺、水一勺、味の素少しを加へて酢味噌を作つておきます

調理　酢五勺に水二勺を合せた中に鯖を五分間位漬けて後、薄皮を剝ぎ皮目を上にして一分厚身に刺身の樣に切つておきます、わかめは何枚も重ねて直徑六、七分位に巻き、二分の小口切りとし、お皿に鯖、芥子酢味噌を大匙一杯づゝ敷いた上にわかめ、鯖、[illegible]り入れる

弱い男 強い女

旨く調和が出來ねば いつ迄もお互に不幸です

夜長が眠れず 直ぐ疲れて根氣記憶力なく 惡夢○精て衰へ 三十、四十才て老ひ込む

芯から神經を强め 强精 强腦となり 六十歳でも若がへる

ピチ／＼精力の溢れる發明藥

流行藥は效くか

流行藥と云つても自殺のあれではない。若返り强精藥つまりホルモン劑の事である。ホルモンは化粧に迄使はれてゐるがホルモン程すぐ變化するものはないからそれだけ使ひ方によつては無效になつて終ふ。

血を呑んでも血にならぬ

弱つた人に血を呑ませると含血になる樣に素人は思ふが、飛んだ間違ひで、他の食物と同樣に分解されその何百分の一が血になると同樣に、上記博士の文中にある樣に生たホルモンを呑んでも體内に殘るホルモンは幾万分の一である

禿に毛が生え子供も大人になるホルモンの偉力

ホルモンは確に不思議であるが前記の樣に胃の中で無效になる。ホルモン注射が割合きくのは胃中を通らないからである。羽太博士は性慾學大家でその研究で獨逸と日本の醫學博士をもつてゐられる權威であるが、苦心研究の結果服むホルモンを注射以上全部を有效にする貴重な物質を發明された。

ホルモンが十數倍强力に活動する

發明の偉力がこれで、ホルモンと一処に服めば體面に十數倍になつて效く。併し分量を誤ると危險であるから責任を以て製劑したのが健藥キングオブキングスである

强精若返りの高貴藥 生きたホルモンと

キング・オブ・キングスのホルモンは最も精力旺盛な數種男性動物の發情期に採つた生きたホルモンと一匁數百円する高貴藥が數種配劑してあるのでこれ以上效く精力劑は世界に比類がないと云はれてゐる。疲れ易く根氣なく人生の快事の出來ぬ人、早老×精の人は直にキングで快感明朗を得られる

藥價は此の效力に比して非常に安價。小瓶貳円・中瓶五円・大瓶十円送料各十五錢

一般藥店ニナイから　發賣元　東京市[illegible]（振替東京七七一番）又は代金引換で御注文あれば急送致します。

人生は四十からとキングで初めて判る　眞野正道

キング・オブ、キングスが效いたかどうかのお尋ねで小生は不思議に思ひますね。あの藥が效かぬ人なんてある筈はないと思ふ。小生は五円の中瓶を後五日で終るですが驚く程の效目があるので驚いて十円瓶を注文しやうと思つてゐた処です。あんなに重い神經衰弱が枕につけば十分でぐつすり眠られ惡夢も×夢も見ず朝目がさめると頭はスツと輕く數年なかつた朝の元氣爽快が妻を驚かせてゐます一時間も續かぬ根氣も上役に面罵された仕事の誤りだらけも、今では別人の樣になり誤りはせずに四時間ぶつづけても餘裕綽々で、成績がよいので新設の支店長候補になり妻は滿足してゐるし榮轉は前にあるし全くキング樣々と滿腔の感謝を述べます。

遉が動ぜぬ小生も驚いた　矢野恒吉

五十の聲を聞いてグッと精力も根氣もなくなり、朝聞き讀んだ事をお晝には忘れる程ボヤケ、妻は四十で人並勝れた健康なので自然不滿が積り口論の絶へ間がない、これではならぬとホルモン注射を初めたが痛くはあるし料金の高い割に直く效目がないので中止し支那の精力藥も目の出る樣な高價なのを本場からとつて續けてもいつかな效目は目に見えず財產は出來たのにこんな事で終つてしまふのかと悶々世が厭になつた時、東京の甥が病にもなくキング・オブ・キングスを突然送つてくれたので試みに呑んで見ました。精力はグン／＼つく、根氣記憶はよくなる考へも次から次へ出て商賣は益々榮へ、花柳界の交際も疲れを取らず、妻を滿足させるしこんな幸福はない。十円瓶二個を送附願ふ。多忙なので無くなつた時すぐ間に合はぬからです。

六十一の祖父に代つて御禮　三崎すぐる

六十一歳の祖父に代つて御禮の筆を取ります。十四の末娘が結婚して孫を生む迄生きてゐたいと色々金にあかして漢方の靈藥を服んだり（注射は痛いからとどうしても肯きません）してゐましたが、寄る年波には勝てず、三ケ月以前から急に衰弱しましたので親戚一同に相談しました時大阪の從弟がキングを奬めましたので貴店から送つて頂き、例によつて效きはしないと思つてゐましたのに奇蹟とはこの事でせう。近頃は血色もよく聲も大きく、耳もよく聞えて眼がねはいらぬなどと申し、先日は十六の女中に戯れてゐるのに驚きました。この分なら孫の結婚迄生きるぞと申してゐます。

牛の睪丸（男性ホルモン）は效くか　醫學博士　羽太鋭治

牛の睪丸を煮て喰ふと性慾が出ると云ふのには理由はあるが事實は七日續けても想像の樣に效かない。煮たホルモンは大部分死に體内に入つても大部分は分解されて效くのは幾万分の一にもあたらぬ余は人間動物の生殖腺性器に就て多年實驗研究の結果服んだホルモンを分解されずにその儘體内に吸收させる特殊の「ある物」を發明しこれに生きた動物ホルモンと[illegible]を理想的に配してキング・オブ・キングスと命名し多數の實驗に成功した。[illegible]

呼吸器疾患・結核豫防にネオトン

今より冬寒期に亘る病氣の大部分は總てかぜに始まります。

それがひどくなると肺炎・結核等の重症に惡化して遂に治癒困難に陷ります。

それは體内にビタミン蓄積量が減少するため體の抵抗力が衰へ殊に呼吸器粘膜が弱り肺炎菌や結核菌に犯され易いためであります。

故に向寒期の今にかぜを引かぬやう。病氣に罹らぬやう充分呼吸器を補强すると同時に體の抵抗力を强化して嚴冬に備へなければなりません。

世界的强壯劑ネオトンは體内に榮養を供給して體の抵抗力と抗病力を强化すると同時に結核菌を殺滅する有效成分クレオソート。グアヤコール等を適當に含有し特に呼吸器疾患と結核豫防に推賞されてゐる世界的强壯劑であります。

本劑は醫師多年間御愛用品に付き御服用なさるときは先づ醫師に御相談下さい。

適應症

肺結核・神經衰弱・萎黄病・貧血症・腺病質・食慾不振

肋膜炎・産褥・急慢性氣管支加答兒・一般虛弱・榮養障碍

心臟疾患・病後恢復期

（全國有名藥房販賣）

包裝　大瓶・中瓶・小瓶

ネオトン發賣元　株式會社　柳韓洋行

京城府西大門町二

上海圓明園路一六九

大連市[illegible]町一九

森永ドライミルク

世界で最も進歩した優良粉乳

森永のみの有する世界最新式の噴霧機に依り製造し生乳の榮養風味を完全に保有す

脂肪球細微にして蛋白質が消化し易くなつてゐるため　牛乳より吸收速く發育促進に偉效あり

水にも湯にも容易に溶け使用極めて簡便

種類　有糖…母乳と同成分　無糖…生乳と同成分

森永煉乳株式會社

D-60

ナショナルランプ

A型2號

柏木体温計

東京帝大病院　陸海軍病院　赤十字社病院　御採用

半分計　一分計　五分計

發賣元　東京室町　三共株式會社

新聞名御記入御申込ノ方ニ（體溫計ノ常識）送呈シマス

愈よ臺灣にも防空法實施さる

先づこの教典を讀め！

臺灣軍、臺灣國民防衛本部、文教局御推賞

臺灣日日新報社企畫部副部長　大竹文輔　編著

臺灣防空讀本

四六判二百頁　定價金五十錢　送料一册六錢

發行所　臺灣防空思想普及會

販賣所　臺灣日日新報社商事課　全島臺日取次店

國定忠次 (99)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

「國定忠次」—梗概— 若い忠次郎は故郷を後に、旅から旅へ賭と喧嘩を踏いてゐた。二十五歳の時國定村に草鞋を脱いで小さいながらも親分として、一家をもつた。と、その頃島村一家から千兩盗ッ人は忠次だといふデマが飛ばされ、最愛の女房お篠までがそのために彼を離れてしまふ。しのつくやうな雨の夜伊三郎とその身内のゐる中に忠次は單身斬込んだ。一の乾分板割石を斬った彼も遂に伊三郎を川の中へ逃がしてしまつた。決心を固めた忠次は乾分たちにこつそり盃を返して伊三郎をつけ覘つてゐた。月光のふりそそぐ夜出會ひがしらに忠次の鋭い長脇差は、島村の貸元伊三郎の息の根をとめてゐた。

背中の金（五）

「俺のゐねえうちに何処からかどう這込むのか、家の天井裏から緣の下まで掻かしやがつた、畜生め、邪魔して千兩盗つたのは俺ぢやねえ。國定村の忠次郎は博徒でこそあれ、追剥ぎ強盗千兩盗りそんな嫌しいことをするもんけえ」

ヨシ公も七蔵も聞いてはゐるが怖さに心ならず、半分以上、耳から耳へ聞抜けだ。

忠次郎は自分のいふことに激して喉さへ渇きませ、

「俺にや百々村の紋次といふ人の娘でお藤といふ女房があつた、だが、伊三が仕掛けた罠に引ッかかつた紋次らいさんが俺を千兩盗ッ人と疑ぐつてお藤を連れ戻して行つちやつた。盗ッ人でねえ面晴れ生木を裂かせた因は伊三だから、今夜伊三をこんな事にした。伊三の繩張りを取る心算でやつたのではねえ、[illegible]てみろい伊三を手にかけ俺がちり、とこの上州に居られるかい、捕用の二字が高張提灯付きで降つてかからあ」

ヨシ公は我が身は安全と、ほぼ判つたので、忠次郎のいふ事に耳を傾けはじめた。

「実をいへば俺は始めのうちは伊三をぶッ倒し、取つて代つて廣い繩張りが欲しかつたんで國定へ、無理な工面をして小せえながら家を建て、百々村紋次の跡目になつたが、伊三の罠に仕掛られ、たうとう事がこんなになつた。俺はな去年、[illegible]紋次のペテンにかかり危ねえ目に會はされたあれから俺は伊三を憎いと思つてゐるが、手出しをする氣は棄ててゐたんだ」

「へい」

ヨシ公が始めて返辞をした。七蔵は無言。だが、眼は忠次郎を切りに眺めてゐる。

「[illegible]を聞かせたが、俺の話はこれで終ひだ、だが、今夜のこの始末見た通りに憶いといてくれ、喋りたかつたら喋べつてくれ、その代り嘘を混ぜるな。下手に嘘をまぜて喋べりやがると、今度出會つたとき聲を掛けねえでスパリとやるぞ」

「へえ」

「お前、これからどうする?」

「へ?」

「一人引返して行つて戸板と莚を借りてこい」

「はあ?」

「伊三を戸板に乘せて、二人で担いで島村へ帰れ、何一ッ、取残しのねえやうに後をよく見て歸れ。さうしねえと他人が悪くいふぞ」

「へい」

血刀をとッくに鞘に納めてゐた忠次郎は倒れてゐる伊三に眼もくれず、原山から平塚さして風のごとく去つた。平塚の先は利根川、渡れば、向うは武州見玉郡で、本庄宿へも、深谷宿へも行かれる。いささか利根川を溯れば右に境宿と中島とみて、左はやがて島村である。

「七、なあおい七」

ヨシ公が悲しさうな声を急にした。

「うン」

七蔵も落膽して声に力がまるでない。

「なあ七。俺はつくづく心細くなつた」

「俺もよ。だが、まさか島村一家が潰れもしめえ、なあさうだらう」

「俺はもうこの渡世が厭になつた、さうぢやねえか、島村の伊三郎親分といへば、怖いものは八州の旦那方、その他には何もねえ、それがお前こんな事になるんだ。今になつてみるとこの間の晩に忠次がたつた一人で乘込んできて暴れて行きやがつたあの時から、親分の運がいけなくなつてゐたんだ」

「俺には先のことが判らなくなつた、あゝくさくさする」

「おやッ。七、七やい」

「何だよ。えッだれか來るつて?」

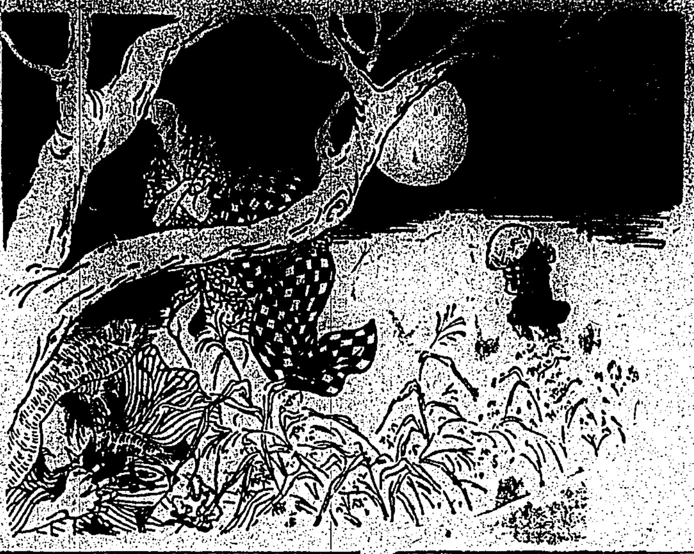
あ本當だ。ヨシ公、逃げやうか、忠次が引返してきたんだらう」

「何をいやがるんだ、忠次は平塚の方へ行つたんだ、方角がまるで違はあ、おや、あ、坊主らしいぜ」

「本當だ、あれは坊主だ、坊主なら安心だ」

「親分も、これで、後生がいいのだらうかなあ、殺された後へすぐ坊主がくるなんてのは、なあ」

坊さんは坊さんだが、ただの坊さんが通りあはせたのではない。



砲煙萬波五百里 ○○艦上座談會

岡山特派員發 ○○艦上にて

彈丸が屆かぬ敵砲臺 哀れ瞬く間に潰滅

壯烈な倉田水兵の戰死

記者—勇壯な砲戰の模様を砲術長にお願ひします

松村少佐—本艦の最初の砲戰は陸軍部隊の上海に於ける敵前上陸の掩護の爲めの○○線の砲戰であつたが、軍艦に乘つてから十年餘にもなるが、實彈を敵地に向つて打放つたのは始めてだと云ふので、古株の先任伍長など涙を流して大喜びで自分の打つた彈丸が敵地で炸裂して黒煙を上げると、火のように熱し切つた砲身を抱き締めたい程であつたと云つて居る、二回目は九月四日、敵商船を追跡して行つた内火艇が、敵沿岸の機銃陣地から不意に猛射を受けて、倉田一等水兵を失つた時で、此時は復仇に燃えて居るので、敵陣地に向つて打込む彈丸も殊更ら命中する様で、一瞬にして敵を沈默せしめ徹底的打撃を與へた、三回目はずつと南下して○○海峽を通過した時だが○○には砲台があるので敵が打つて來たら何時でも應戰出來るように合戰準備を命令して悠々と沿岸より一万米位の距離で通過して居ると、小艇にも敵砲台からパッと火を吹いてドーンと打つて來た、彼処が砲台だなと見て居るとシューと音を立てて彈丸が來たと思つて居ると、ドブンと大きな水柱を揚げて四千米も先きの海面に落下した、續いて一彈、又一彈合計四彈の彈丸が皆艦から三四千米の海上に落下する「ようし」我方から矢継早やに左四十八度で全砲門から十数發を見舞ふと何れも正確に砲台に命中黒煙が濛々と天に沖して居る、此の間に米原飛行長が、艦載機で敵砲台の上空から偵察を行つて居るので、敵は一たまりもなく潰走、砲台からは僅か四發を打つたのみで沈默して了つた

最後の砲戰は北海砲台の砲撃であつたが、此処は例の北海事件で吾々としては恨み骨髄に徹して居る排日の猛烈な処だが、敵砲台は着々と戰備に整へ、内火艇に乘つて砲身も裂けよと打放したので敵砲台は完膚なき迄に破壊され、皆は手を拍いて喜んだ、此時も米原君が砲台上空から爆撃を行ひ皇軍の威力を示した

記者 河野さん、倉田水兵の戰死の時の指揮官附だつたさうですが

河野中尉 九月の四日です午前十時頃、支那沿岸を大型ヂャンク一隻を臨検するのを發見したので、海上封鎖の最初の獲物だと強速力で追跡、信號を揚げても停船しないので空砲二發を放つたが何停止せず、一生懸命で逃げて行くので船首、船尾に一發打つたがどうしても停まらぬので愈々内火艇を降して、拿捕する事となり、川本大尉が指揮官、私が指揮官附となつて、倉田水兵始め十数名の水兵を乘込ませて、出發、フルスピードで此の商船を追跡したが、敵は淺い所、沿岸の方へと逃げて行くので、此方もドンく近接して行くと、突然、媽宮山に敵機銃陣地があつて此処から釣瓶打ちに機銃と小銃で一齊射撃を受けこちらも何糞と應戰したが途に倉田水兵は軍艦旗の下で名譽の戰死を遂げ、川本大尉も両足に重傷を受けられた

強氣の大尉は何も「進め」と云はれたが、私は近附けば敵の機銃で死傷者が多くなるのは判り切つて居るので大尉に一應引返した方がいいですと意見を具申すると「さうか」と云つて、無念の歯を食ひしばつて艦に引返したが、後で彈痕を調べると、艇體に二十發軍艦旗に五發も穴があいて居た、此の彈雨の中にも川本大尉が負傷されると、部下の者が我も我もと駆け寄つて、自分の危險をも省みず大尉の傷の手當をしやうとする状景を眼のあたりにして私は何とも云へない、感激の涙に咽んだ

本艦では直ちに敵陣地に向つて砲撃を加へ、之を潰滅、倉田水兵の靈を慰めた

甲板に立つ岡山特派員……臺灣總督府許可濟……

カナ文字ニュース

△ワガ國ハ 滿洲國デモッテヰル特權、治外法權ヲ テッパイ シ マタ 滿鐵 フゾク地ノ 行政權モ ゼンブ 滿洲國 ニ ウツス コトトナリ 五日 新京デ 條約ノ 調印式ガ オコナハレマシタ

△太原 メザシテ シンゲキ スル ワガ軍ノ 先ポウハ 五日午後三時半 太原城 ノ 北門 ヲ センリヤウ シマシタ

未整理の珍器が塵に塗れて山積

北京の陶藝美

支那は一面陶器国といつてもよい位に名陶を出した、但しそれは現代のものではなくて所謂古陶である。陶器研究の權威倉橋藤治郎氏が曾て実地踏査した所に從へば、陶器を見る主なる場所は、紫禁城前半の宮殿建築を以て組織されてゐる古物陳列所の武英殿、紫禁城後半の舊皇帝居住の部分からなる故宮博物院中の景陽宮、御書房、承乾宮、紫禁城正面の午門樓上の歴史博物館、並に万壽山の芳輝殿排雲殿、この四つの美術館と瑠璃廠の骨董である

◇

武英殿は毎月開館(事変前)まで主として盛京及熱河の清朝離宮に保管された古陶磁器、翡玉石、金銀器、銅器、漆器、椎朱、竹器、刷器、織物等を藏するが、見るべきものは陶器である、故宮博物院中陶器に縁あるは内東路で、此方は木曜と日曜だけ開かれ、景陽宮及び御書房には清朝故宮に常用され又は裝飾に用ひられた宋元明清の陶磁、承乾宮には有名な清朝古月軒の彩磁が陳列されてゐる

◇

午門樓上の歴史博物館は主として出土品の陳列で、陶器は河北省鉅鹿の出土陶が主である、西太后の居住址万壽山の芳輝殿、排雲殿には凡そ故宮博物院と相似た調子の陶磁が列べられてゐる、此四つの美術館の中では何といつても武英殿である。武英殿の古陶磁は餘りに雑然として却つてその陶殿の凝道殿の方が小じんまりして居つて鑑賞するによいと云はれてゐる

◇

宮中幾十百の大小建物の中には未整理の儘の陶磁その他の工藝品が山と保存されてゐたが、民國建設以來慌しい政爭や戰亂の裡に兎に角この尨大な美術館を擁へただけでも、容易なことではなかつたらう、随分荒れ果てた建物の中に、宋、元、明の官窯物が塵にまみれて推高く積まれてゐたり、明嘉靖万暦などの最盛期の五彩磁器の一本何千円、何万円に値する物が、思ひ切つて積まれてゐるのを見た、こんな貴重な作品が塵埃の中に何年間か放棄され、僅かに時時訪ねて來る篤志家が垣間見する位では餘りにも氣の毒だ

◇

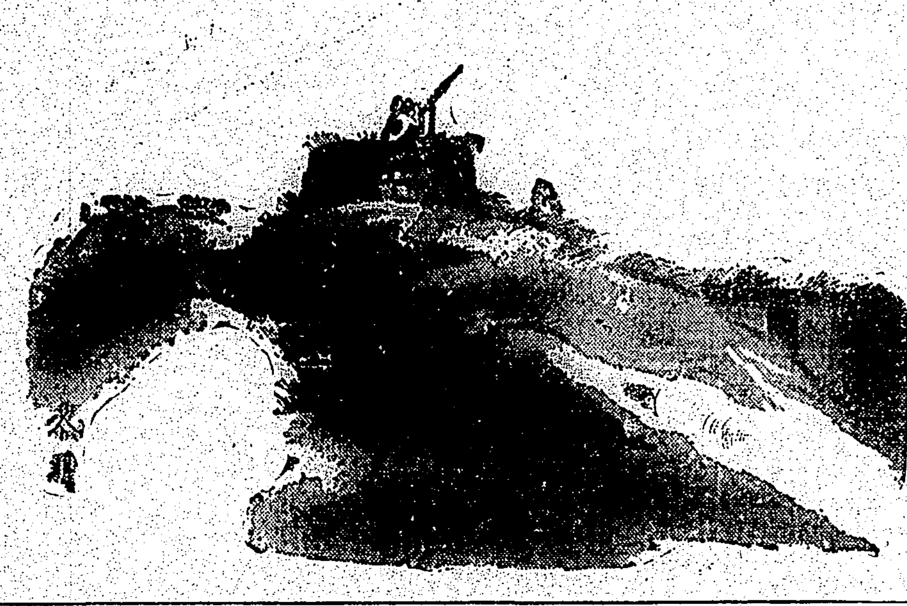
だが故宮博物館の景陽宮、御書房の両陳列所なども、漸く昭和八年頃英國の支那古陶器蒐集家、サー・パーシヴアル・ダビット氏の寄附によつて陳列棚が出來た爲めあの優れた宋官窯類が陳列された承乾宮の古月軒も近年開灤礦業公司の寄附で陳列棚が出來漸く日の目を見ることになつたが、今次の事変でどうなつたか日支接近の一事業として、かうしたものの保存も望ましい。

北支戰線を描く

……時に敵機も飛來……

（繪及び文）

日本美術院同人 眞道黎明



紺碧の空遠く爆音が聞え、そして次第に低く近づいて來る。見ればまさしく青天白日の旗じるしを翼にあらはした敵機だ。……ものの數ではないと言ふものの、時々敵機は一度占領された陣地の上に、かうして空爆反撃して來るので油断は出來ない。……この間も我軍はかうした敵機を射落した現場に紅顔の支那青年操縦士が惨死して居たのを、軍の人達は丁寧に葬つてやつたと言ふ

有段者十人拔碁戰

（第二次戰六局の四）

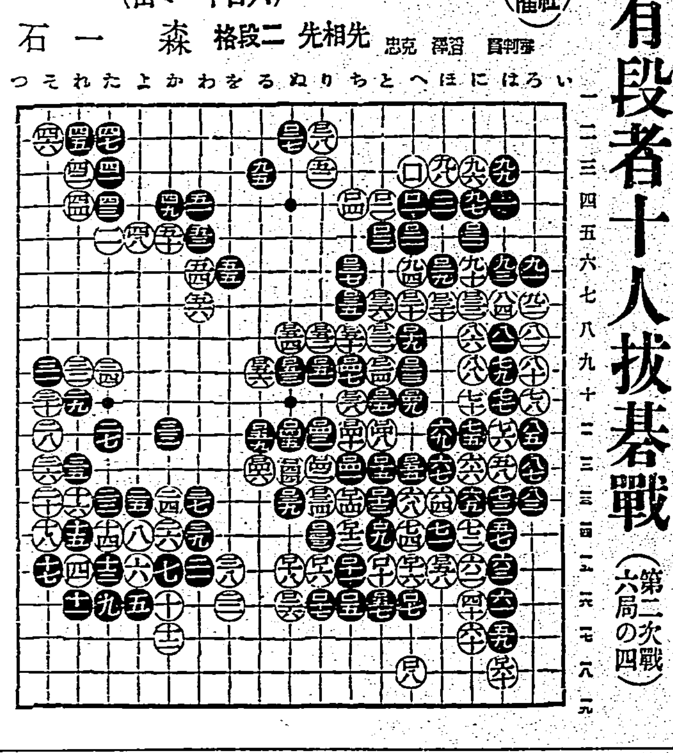
（本社主催）

先番 三段 鷲頭信恭（六目半コミ出）

先相先 二段格 一森一石

鷲頭氏一勝二目同

審判員 稻澤克忠



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●〇二一へ四 〇〇二二と八
●〇二三へ九 〇〇二四と九
●〇二五と二〇 〇〇二六ぬ一六
●〇二七ぬ二一 〇〇二八り二一
●〇二九ほ六 〇〇三〇ほ七
●〇三一に五 〇〇三二に七
●〇三三り一四 〇〇三四り一三
●〇三五ち七 〇〇三六と七
●〇三七ち六 〇〇三八ち一〇
●〇三九ぬ一三 〇〇四〇ち一一
●〇四一ち一二 〇〇四二り一二
●〇四三り一一 〇〇四四ぬ一二
●〇四五ぬ一一 〇〇四六る一二
●〇四七ち九 〇〇四八と一一
●〇四九へ一〇 〇〇五〇ち八
●〇五一り九 〇〇五二り八
●〇五三ぬ九 〇〇五四ぬ八
●〇五五へ一二 〇〇五六る九
●〇五七と一六 〇〇五八は一五
●〇五九る一一 〇〇六〇は一八

評解 稻澤克忠

黒百五と白の陣中に敢然打ち込んで行きました白百六強行に全部を屠る計畫です百六は無理の様です然し白としては此処を見にしなければ黒百と考へ所百に行つた所と思ひます、黒百七は急所です、白百八は實に難しいところです、百八にて副縁七一を取つて居れば黒百八に打つて黒は苦しみて了ひますそれ故白は百八と強行したものですます、黒百九で『ほの十五』となれば如何相當研究の餘地がある様に思はれます、黒百十二の行び出しは面白くありません『りの十四』と切つて振り替りに打つて行くところです百十八迄となつては黒大損害です

今週の映畫

新興時局映畫

皇軍一度起たば

六日より芳乃館上映

支那事變を材料とした軍事映畫で西鐵平、上野眞嗣、上砂泰藏が共同監督してゐる、誘惑された妹の安否を氣遣ひつつ出征した兄が戰地で妹を誘惑した青年に逢ひ妹の死を知る、兄は荒寥たる平原に眠る妹に涙する暇もなく敵軍に包圍された在留同胞救出の任につき不良の青年も皇軍の壯烈なる奮戰ぶりに接して愛國の血に燃えるといふ筋金替拍手喝采のシーンの連續で十分滿足を與へるだらう、出演者は岡讓光彦、日下部章、淺田健二、小宮一晃、三井明、江川なほみ、眞山くみ子、椿千里子、田中筆子其他賑かなキャスト

メガホン塔

▲出征旗を漂白して綱帯にすると聞きましたが何処で取纏めて居りますか（お尋ね生）▲自轉車南一八〇二〇號保管中（電話三八五七藤田御店）▲七日貯蓄銀行前で第八九二〇五號の自轉車を失ひました、心當りの方はお知らせ下さい（電話六八一四番）▲基隆市濱町三六番地下の本島人家屋の煙突を早く何とかして下さい（山の手代表）▲中崙街内の乞食を何とかして下さい（一街民）▲バス線を縦りに郊外居住ときめたのに取上げるとはあんまりだ（三笠町民）▲士林街聞留より、田村慶子通より、森文具店楊宗良より、吉田梅子様宛より小荷物がついてゐます（臺北驛小荷物係）

商況（六日）

臺灣正米市場前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

大阪砂糖清算前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

横濱生絲前場

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

外國金塊相場

[illegible]

外國銀塊相場

[illegible]

潮汐（七日）

基隆 滿潮 干潮

淡水 滿潮 干潮

[illegible]

今も 昔も

効能で賣れる

七ふく ひえ藥り

効 逆上を引下げ便通をよくし
能 ばい毒りん病諸毒を下す

ニセモノあり御注意

大阪高津表門筋 本家 七ふくや 伊藤長兵衛

煙草のむなら
スモカを使へ

スモカは主として喫煙家の歯磨です 故にスモカを使へば歯の黒いヤニがきれいに取れます そして喫煙家ならずとも誰もの歯を純な白さに輝かします スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ! 臭ひ! 食慾の不進! それを防いで口腔を常に正しい状態に置きます スモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります それは無駄な散亂を防ぐためです 一人一罐の使用量は約一ケ月強 それ以上の消費は浪費です!

競馬チック

喘息 アストマン

往診代用新藥

大學病院公立病院並に一般有名醫家に賞用せらる

毒掃丸

いろくの病毒 たい毒[illegible]

臺日案内

料金 [illegible]

書籍 最近 支那大地圖 臺北榮町一 [illegible]

内地土産 白柚とジャボン 臺北市本町二 [illegible]

樂器 中古 オルガン 高價買入 臺北千歳町 河合樂器店 電二〇二六

寫眞 カメラ中古品高價買入 臺北市京町二 南光寫眞機店

寫眞機と材料 御用の節は 臺北市榮町 西尾商會

カメラと材料 フタバ寫眞機部 臺北市榮町一 電話七〇〇番

寫眞ブック各種 臺北本町 エビスヤ文具店

超スピード 全島唯一の 十五分間寫眞 榮町（菊元前）不二寫眞館

トウゴーカメラ 新竹市東門町二ノ二 元貿珍特約店

ラヂオ器械 ラヂオ製作修理 新竹市東門町二ノ二 元貿珍電業社 電話九〇四

洋服 新着 子供服 臺北 日進マーケット

時計眼鏡 和田はメガネ専門 [illegible]

メガネ専門 金光堂 [illegible]

メガネ専門 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 [illegible]

料理屋 壽司天ぷら 魚文 [illegible]

料理 仕出し 辨金本家 電話五四〇五番

金融 電話商品券 [illegible]

金融 臺北市京町二ノ七 [illegible]

藥種商 喘息にワンカ 臺北市榮町四ノ二二 [illegible]

平戸の搭味噌 [illegible]

ベニヤ [illegible]

流質何でも有る店 [illegible]

枕花環 弔花環 [illegible]

サンゴ加工 [illegible]

フスマ張替 [illegible]

風呂タキ [illegible]

バイオリン 尺八 [illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯發行人　佐々木　東

臺北市榮町四丁目卅貳番地　發行所　臺灣日日新報社

本紙定價　一部六錢・一ケ月前金壹圓五拾錢・[illegible]

廣告料　[illegible]

電話　代表五八〇一・[illegible]

社説
満洲國に於ける日本の責任
治法撤廢と共に益々加はる

一

満洲国に於ける我が治外法権の撤廃、並に一部行政権の移譲は、之を撤廃し移譲しても何等日本の権益は害されず、日満関係上に何の支障も無いといふ確信が得られた結果であること疑ひ無い。枢府辺りでも、特に注意して其の撤廃後の関係を内々調べて見たらしいが、支障なしといふ結論が得られ、今回両国政府の責任者間に調印を了し、本年十二月一日より実施の運びに至るもので、両国のため慶賀に堪へない。但この場合、特に一言して置かねばならぬ事は、日満両国間の今回の取極は満洲国と同一程度の他の第三国の場合にだては、恐らく其の撤廃も移譲も到底不可能であらう――といふことだ。この点に就ては、これ以上進んで論ずる事を避けるが、兎に角、満洲国なるが故に帝国は進んで法権も撤廃し、満鉄附属地に於ける行政権も返上する次第であつて、是れには特殊の事情の自づから存在することを諒られねばならぬ。

二

特殊の事情とは何か、それは外でもない、治外法権を撤廃し、租借地の行政権を返上しても日満一如の大局的立場より何の差支へも無いとの見透しが付いて来たからだ。もつと詳しくいふと、法権撤廃後の満洲国司法権の維持や司法制度の確立、並に対日本関係の行政権の行使等については、日本並に日本人の十分なる援助、支持若くは指導等があることを予想してゐるが故だ。また事実、この援助や指導なしには、満洲国内の司法行政は兎に角として、日本との交渉や関係において凡て万全を期し得られるとは限らない。

三

これを事実とするならば、法権撤廃後における満洲国内の司法制度及び司法権の運用、並に行政上に於ける日満の困難なる関係持続等に対する責任の一半は、実に我国が当然負はねばならぬ所である。この例子たる事情は、政府も国民もよく諒知し過ぎ、自ら進んで指導及び援助の責を果すべきである。隠形満洲国は、僅かの除外例はあるが欧米列国の〝独立承認〟を全般に得てゐないので、是等列国との間に直に治外法権撤廃に就ての問題が起つて来ることはあるまい。そこで今の中に司法制度の完全性と確立とを期し、その組織、運営共に全きものたらしめ、後日の列国承認に際し有効なる一つの根拠たらしむる必要がある。要するに今回の我が治外法権撤廃並に満鉄附属地行政権の移譲は、我国の絶大なる指導援助の下に初めて立派なる花を開くものであることを諒知し、その責任の軽からざるものあるを能く心に銘記すべきである。

三國防共協定
六日、日、伊、獨の間に
歴史的な調印式

【東京六日發同盟】帝國政府はコミンテルンの赤化破壞工作防遏の目的をもつて昨年十一月二十五日日獨防共協定の調印を行つたが、今回更に同一目標にあるイタリー國の本協定に參加するの機運熟し、日、獨、伊の三國間に折衝を重ねた結果『日本國、イタリー國及びドイツ國間における議定書』の假調印を見るに至つたので廣田外相は去る二日の閣議決定の後直ちに樞府に御諮詢奏請の後手續を執り、四日の樞府審査委員會の議を經て六日本會議において滿場一致原案通り可決された、依つて日、獨、伊三國防共協定は同日日本時間午後七時（ローマ時間午前十一時）イタリー外務省において我が堀田駐伊大使とチアノ伊外相、リッペントロップ獨駐英大使の間に歴史的調印を完了した、かくて該協定は即日より效力が發生されることになつたので帝國政府は同日午後八時議定書の全文並に外務當局談の形式をもつて聲明を發表した

腹背の脅威に
上海の敵大動搖
我軍の杭州灣岸上陸で

【上海六日發本社特電】上海方面の敵は皇軍新鋭部隊の杭州灣岸上陸により背後に重大な脅威を受け六日早朝より全線に亘り重大な動搖を來して居る、而して我が空軍は六日朝來浦東の敵を襲ふべく低空飛行で偵察中だが我が陸軍の完全な包圍にあつた事を知つた敵は全く戰意喪失大周章狼狽して居る

浦東の敵潰走

【上海六日發同盟】黃浦江上流浦東側の敵は支那事變開始當時より支那側陣地を固め海岸線では二重の堅壘を築いてをり、クリーク道路を利用して多數の陣地を南面及び東面に設け數万の土民を酷使し東西に亘る數線の軍用道路を急造する等準備をさをさ怠りなかつたが、今回のわが勇猛果敢な新鋭部隊の爲め脆くも敗退し堅壘を誇つた數線の陣地を捨て北西方に向つて潰走するに至つた

敵陣に我軍の上陸を放送

【上海六日發本社特電】蘇州河渡河に成功した我軍は引續きその南方一帶の敵を攻擊中であるが我軍では南京政府の逆宣傳に惑はされる支那兵に眞實を知らしめ之を警告する目的を以て本日正午を期し川邊二ケ所に「百万の日本軍杭州灣より北岸に上陸す」と大書したアドバルーンを揭揚し更にラウドスピーカーで之を放送した、この敵ひ切れない敗戰の前に只呆然とする支那兵に向ひ我將士は更に勇敢猛烈な進擊に移つた

猛烈な爆擊
蘇州河南岸の敵に

【上海六日發同盟】六日午前十時發市政府に據ると青浦より嘉定及び南市に至る新大道路に敵の後續部隊が陸々東進しつつあり海軍航空隊〇〇機は陸軍飛行隊〇〇機と協力し六日早朝より[illegible]を衝いて敵の後續部隊に對し巨彈を浴せこれを徹底的に粉碎し、又青浦より嘉定に至る大軍工道路を行進中の迷彩大型軍用トラック八台を認めこれを爆破した、尚航空隊の一部は地上部隊の追擊戰に協力、蘇州河南岸の楊家宅、王家堰、朱家木橋、宋家宅、張家宅、七寶鎭等に數回に亘り猛烈な反復攻擊を敢行し上海近郊の空はわが空軍の亂舞に制壓されてゐる

黃浦江岸に猛進

【上海六日發同盟】上海軍六日午後零時十分發表

わが陸軍の大兵團は海軍の密接且つ適切なる協力の下に五日未明杭州灣北岸一帶地區に敵前上陸を敢行し奇襲的大成功を收め所在の敵を擊破し進擊中にしてその一部は六日朝既に松江南側黃浦江岸に到達せり

議定書

【東京六日發同盟】議定書左の如し

大日本帝國政府、イタリー國政府及びドイツ國政府は**共産インターナショナルが絶えず東西兩洋における文明世界を危險に陷れその平和及び秩序を攪亂し且つ破壞しつつあるに鑑み平和及び秩序の維持を念とする世界の國家間における密接なる協力のみが右危險を減殺し且つ除去し得る事を確信し**ファシスト政治の創始以來不撓の決意をもつて右危險と鬪ひ共産インターナショナルをその領土より驅逐したる**イタリー國は共産インターナショナルに對し同樣の意思を堅持する日本國及びドイツ國と共に右共同の敵に當ることに決し**たるに鑑み千九百三十六年十一月二十五日よりベルリンにおいて日本國及びドイツ國間に締結せられたる共産インターナショナルに對する協定第二條の規定に從ひ左の通り協定せり

第一條　イタリー國は千九百三十六年十一月二十五日日本國及びドイツ國間に締結せられたる共産インターナショナルに對する協定及び附屬議定書の全文は本議定書の附錄として添附せらる

第二條　本議定書の三署名國はイタリーが前條に揭げらるる協定及び附屬議定書の原署名國と看做さるることに同意す本議定書の署名は右協定及び附屬議定書の原本の署名に相當するものとす

第三條　本議定書は前記協定及附屬議定書と一體をなすものとす

第四條　本議定書は日本語、イタリー語ドイツ語をもつて作製せられその各本文をもつて正文とす、本議定書は署名の日より實施せらるべし

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本議定書に署名調印せり

昭和十二年十一月六日即ち一九三七年ファシスト暦十六年十一月六日ローマにおいて本書三通を作成す

大日本特命全權大使　堀田正昭

イタリー國外務大臣伯爵　チアーノ・ヨシヒム

ドイツ國特命全權大使　リッペン・トロップ

協定と附屬議定書

【東京六日發同盟】共産インターナショナルに對する協定及び附屬議定書は六日午後八時外務省より左の如く發表あつた

共産インターナショナルに對する協定

大日本帝國及びドイツ政府は共産インターナショナル（所謂コミンテルン）の目的がその執り得る總ゆる手段に依る現存國家の破壞及び暴壓にあることを認め共産インターナショナルの諸國の國內關係に對する干涉を看過することはその國內の安寧及び社會の福祉を危殆ならしむるのみならず世界平和全般を脅すものなることを確信し共産主義的破壞に對する防衛のため協力せんことを欲し左の通り協定せり

第一條　締約國は共産インターナショナルの活動に付相互に通報し、必要なる防衛措置に付協議し、且つ緊密なる協力に依り右の措置を達成することを約す

第二條　締約國は共産インターナショナルの破壞工作によりて國內の安寧を脅さるる第三國に對し本協定の趣旨に依る防衛措置を執り又は本協定に參加せんことを共同に勸誘すべし

第三條　本協定は日本語及獨逸語の本文を以て正文とす本協定は署名の日より實施せらるべく且五年間效力を有す、締約國は右期間滿了前適當の時期において爾後における兩國協力の態樣に付諒解を遂ぐべし（以下略）

共産インターナショナルに對する協定の附屬議定書

本日共産インターナショナルに對する協定に署名するに方り下名の全權は左の通り協定せり

（イ）兩締約國の當該官憲は共産インターナショナルの活動に關する情報の交換並に共産インターナショナルに對する啓發及び防衛の措置につき緊密に協力すべし

（ロ）兩締約國の當該官憲は國內又は國外に於て直接又は間接に共産インターナショナルの勤務に服し又はその破壞工作を助長するものに對し現行法の範圍內において嚴格なる措置を執るべし

（ハ）前記（イ）に定められたる兩締約國の當該官憲の協力を容易ならしむるため常設委員會設置せらるべし、共産インターナショナルの破壞工作防遏のため必要なる爾餘の防衛措置は右委員會において攻究且つ協議せらるべし（以下略）

世界の平和と文化の擁護の爲めにも慶賀
諸國の參加を希望

外務當局談

【東京六日發同盟】外務當局談　本十一月六日午前十一時（日本時間午後七時）ローマにおいて日獨伊三國全權の間にイタリーの日獨防共協定參加に關する議定書が調印せられ、直ちに發效することとなつた、昨年十一月二十五日、ベルリンにおいて日獨間に締結せられたる共産インターナショナルに對する協定第二條は日獨兩國が共同して第三國の參加を勸誘すべきことを規定してゐるのであつて、今回右規定に基き共産インターナショナル即ち所謂コミンテルンの破壞工作に對し日獨同樣斷乎たる決意を有するイタリーの參加を見るに至つたのである、近く日獨防共協定締結一周年を迎へんとするに當り同協定の意義及び效果は各方面において益々痛感せられて居る、西においては一ケ年餘に亘るスペインの內亂、東に在りては東亞の安定を亂すその共産黨及び抗日人民戰線の暗躍の何れもがコミンテルンの策動に外ならざる實證を眼の當り見る今日、日獨に依り結成せられたる防共の戰線がムッソリーニ首相の政治下に近年目覺ましき躍進振りを示しつつあるイタリーの參加に依つて一層強化さるるに至つたことは誠に心強いことであつて世界の平和及び文化の擁護の爲めにも衷心より慶賀すべきことと言はねばならない本議定書の成立に依つて日獨伊三國間に現存する親善關係は益々增進せらるる事と思はれるが右は帝國政府が從來取り來つた一貫せる反共政策の具現に外ならないのであつて苟くも反共産主義の點において一致する限り凡ゆる諸國の本取極參加を希望する點に今後も何等變りはないのである

調印完了まで
話は順調に進んで

【東京六日發同盟】最近の歐洲政局は英佛の現狀維持派と獨伊の現狀打破派の對立に依つて種々波紋を畫いてゐたが昨年七月スペイン問題の勃發とともにソ聯のスペイン赤化工作に對抗するため同年十月二十五日獨伊協定の成立を見るに及んで兩國の接近は倍々深められ所謂ローマ、ベルリン樞軸は愈強化された。越えて十一月十五日に至つて日獨兩國は前記獨伊協定と同一精神に基く防共協定を締結した結果二つの防共を共謀とする有力な協定成立した、このベルリン東京、ベルリンローマの二つの防共線がローマ東京の一線に依つて更に強化されることは國際防共網の確立のためには不可缺の問題たることは赤化防遏をその國是とする諸國の要望であつた、日伊兩國はこの要望に對ふるため兩國の接近を試み昨年十二月一日には兩國は滿洲國並にエチオピアの實質的相互承認を明示し、更に兩國間の通商協定締結の交涉に乘り出し兩國の接近は倍々緊密を加へて來た、殊に本年七月堀田駐伊大使は愈々日伊防共協定締結の交涉を具體的に進めることになつたが支那事變の勃發を見、更に八月二十九日ソ支不可侵條約の交涉は防共戰線強化の必要を益々痛感せしめ、チアノ外相は九月議會演說において防共陣營の強化を力說し、ハッセル駐伊獨大使もイタリーの日獨協定參加の斡旋の勞を取るに至つて交涉は着々進捗し十月二十二日には堀大使は武者小路大使と相前後してローマに來りムッソリニ首相、チアノ外相と會談、日獨協定へのイタリーの參加を完成し、茲に日、獨、伊三國間の意見は完全に一致を見、假調印の運びとなりその後各自國內手續の完了を待つて正式に決定、六日午後七時ローマにおいて歷史的調印を了するに至つたものである

樞府本會議

【東京六日發同盟】去る四日の審査委員會において可決された外交上の重要御諮詢案件上議の臨時樞府本會議は六日午前十時より開會天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り委員長より審査委員會の經過並に結果を詳細に報告の後原案通り可決一時散會した、尚政府は右御諮詢案件の御下渡しを待つて即日持廻り閣議において正式決定しこれで万般の手續きを終了した

恐らくデマ
ヒ總統の調停說
外務省情報部長談

【東京六日發同盟】支那事變の調停にヒトラー獨總統が乘出すとの風說が傳へられてゐるのに鑑み外務省では六日午後五時左の情報部長談を發表した

最近ヒトラー獨總統が支那事變に關し日支間の調停に立つだらうと言ふ風說があるが今日の事態においてかかることは全く不可能であることは言ふまでもないことで恐らく何等かの爲めにするデマと信ぜられる

空軍幕僚陣の强化を企圖
陸大に航空學生制度

【東京六日發同盟】近代戰の要諦[illegible]の荒鷲育成のため陸軍では既に航空士學校の改善を行ひ、士官、下士官、少年航空兵の養成に[illegible]の養成陣に完璧を期してゐるが更に將來戰の要求に鑑み空軍幕僚陣の劃期的強化を圖ることとなり六日の官報に勅令第七號陸軍大學に航空學生制度を新設する旨公布した、新設の航空學生は當に航空兵科將校に限らず各兵科（憲兵を除く）少佐、大尉で陸大學生の課程を卒業したものから選拔し大體四ケ月間更に航空兵團の用兵術を熟習させるもので之に依つてわが國の荒鷲隊の活動は一層飛躍的に輝くものと期待される

對日回答案審議
日本の回答迄委員會任命延期
非公開で本會議開會

【ブラッセル五日發同盟】九國會議は五日午前十時非公開本會議を開きスパーク議長から對日回答案を提出しこれが研究の爲め十一時半休會、次で正午再開引續き會議を行ひ、右回答案に關し各國代表は個別的に意見の一致を見たが若干の點において異論が出たため六日午前十一時から更に會議を續行することとし午後一時十五分閉會した、[illegible]の爲め委員會の任命は日本の回答が判明するまで延期することに決定した[illegible]

選任された人々
新府評九氏の略歴

新に民間から選任された總督府評議會員九氏の略歴左の如し

加藤恭平氏（臺北市）拓殖社長、明治八年東大法科卒業、三菱合資より三菱商事に轉じ大阪、神戸の支店長を經て大正十年常務取締役、昭和十年合資理事に選任され昭和十一年拓殖社長に就任、この間臨時產業調査委員、[illegible]事務局參與、帝都復興院參與、資源局參與、中央經濟會議委員等の公職を帯び、五十五歳

許智貴氏（臺北市）大龍峒信用組合理事、明治三十二年臺北國語傳習所卒業、臺北廳に奉職、後官を辭し諸會社の重役を歴任、大正九年以降臺北市協、臺北州協に任ぜられ現在臺北州會議員、五十二歳

島田利吉氏（臺北市）日本鑛業常務取締役、明治四十年東大工學部採鑛科卒業、直ちに久原鑛業に入社、大正四年同社常務取締役、昭和八年日本鑛業專務[illegible]、現在日鑛專務、五十四歳

林熊光氏（臺北市）大成火災常務取締役、[illegible]大正十二年東大經濟學部卒業、これより先に同九年大成火災[illegible]、同十四年同社常務となり、今日に至る、現在臺北州會議員、四十一歳

山田尚吉氏（新莊街）日石[illegible]製腦所長、明治二十九年私立工手學校卒業、直ちに日石に入社、昭和二年同社新竹製腦所長同五年[illegible]製腦所長、昭和十二年現職につく、その間石油製腦技術の爲[illegible]出張、五十一歳

張垂生氏（臺中市）醫師、明治四十三年總督府醫學校卒業後開業、大正十年臺中市協、十五年州協、現在臺中州會議員、四十四歳

中川蕃氏（麻豆街）明治製糖取締役、明治四十三年東京高商卒業、斗六製糖より明治製糖に移り大正十四年常務取締役となり現在に至る、大正十一年麻豆街協、昭和六年以降州協、現在臺南州會議員、五十歳

島居信平氏（屏東市）臺灣製糖常務取締役、明治四十一年東大農學部卒業、農商務省を經て臺灣製糖に入社、昭和九年取締役に就任、同十年大日本帝國農會より農功賞を授與さる、五十五歳

中村一造氏（高雄市）高雄商工會長、明治三十二年鐵道部書記、大正元年退官後高雄倉庫その他諸會社の重役を歴任、昭和四年高雄商工會副會長、九年會長、大正九年以降街協、州協を經て現在高雄州會議員、六十七歳

大過なく務め得るか心配
中村一造氏談

【高雄電話】新に府評議會員に任命された高雄市田町四ノ二中村一造氏を臺灣倉庫會社高雄支店に訪へば

まだ何も聞いてゐない

と應答し

若しなつたとしても諸先輩の驥尾に附して大過なく務め得るかどうか心配だ

と謙遜しながらも流石に喜びの色を湛はせて語つた

糖業界から二人
一生懸命に努力（中川蕃氏談）

六日附發令された府評議員の更新に糖業界から二人の新顔が擡頭した、過般平山泰氏前府評議員の勇退と共に臺灣代表の[illegible]となつた臺糖の島居信平氏と明糖の臺灣代表者、常務取締役中川蕃氏である、島居氏の府評議員は平山氏の後任として當然であるが中川氏は一寸趣を異にしてゐる、[illegible]界から府評議員になつたのは元[illegible]明糖の藤野幹氏が內地に去つた際、明糖の[illegible]がその補缺に選任され昨春[illegible]氏が東京本社に轉じたので日糖の現理事永井清次氏が代つて府評議會員となつた、ところが臺南州下の第一選議員で先日亡くなつた津田毅一氏の補缺に中川氏が選任された形式にはなるが、明糖と云へば臺糖日糖と共に糖界の三大會社である代表たる中川氏にお鉢が廻つて來たのに當然で、此のところ糖業王國万歳の感がある、尚中川氏は臺北で次の如く所感を語つた

曾て先輩藤野幹氏が府評議員たりしこともあり不肖私は固より淺學ではあるが一生懸命に御趣旨に副ふやう努力し又官民各位の御援助御指導により及ばずながら責務を盡したいと思ふ、何卒宜しくお願ひする

誠に汗顏至極
張新府評語る

【臺中電話】府評議會員に任命された吉報を齎して臺中市錦町三丁目張垂生氏宅を訪へば語る

まだ何とも聞いてゐないので新聞辭令ではないかと思ひます、大先輩も澤山ゐるのに私の如き末輩が任命されるとは誠に汗顏の至りです、若し事實とすれば一身を捧げて郡國のために盡したいと思ひます

と包みきれない喜びを浮べてゐた

人事

▲中川蕃氏（明治製糖常務取締役）六日夜行にて南下

新强壯精力劑

ネオスA

剛健な肉體と

旺盛な精神力の涵養に

非常時下の健康增進

（乞一顧）

ネオス・エーは

1 體內の病原菌を殺菌しその毒素を中和排除する作用

2 全身のホルモン、分泌を盛んにし、新陳代謝機能を旺盛にする作用

3 榮養を高め、抗病力を強化する作用

を有して居る。

故に色々の病氣や健康障害の根本原因と云はれる結核菌や、黴毒菌を殺し、その毒素を消して體外に運び出し、先づ病氣の原因をなくするのである。次に全身のホルモン活動を盛んにするから、いつも體內に十分の精力が蓄積される。新陳代謝機能が旺盛になるから、體內の疲勞素、老廢物は速かに體外に運び出され、且その働きは內臟諸器官の老衰退化は防止され、又、榮養がつき、體質は改善される。抗病力が強化されるのである。かくて非常時下、剛健なる肉體と、旺盛なる精神力とはネオス・エーにより初めて期待することが出來るのである。

ネオス・エー一粒のめば[illegible]長さ五尺の昆布を食べたと同量の沃度分が攝取される。而も全く新らしい製劑法による今までにない溶性沃度劑の完成であつて、これでこそ沃度本來の特性たる前記の作用を十分に發揮することが出來るのである。

沃度含有量昆布の五千百倍

適應症　精力減退　虛弱體質　動脈硬化　血壓亢進　結核疾患　潜伏黴毒

携帶容器入　[illegible]

小瓶　一〇〇粒　[illegible]

二〇〇粒　[illegible]

五〇〇粒　[illegible]

一〇〇〇粒　[illegible]

幼兒にネオス・ビー

全國藥店にあり

東京・神田・神保町三　アルス藥品部

ネオス・エーに代用品なし、藥店に品切の場合は本舖へ御注文下さい。

在香港 支那銀行が取引を斷絶

南京政府の命令を受け日本側銀行に對し……

【香港六日發同盟】當地に於ける中國、交通、農民、廣東、廣西各銀行は南京政府財政部の命令に依り去る三日より上海の支那銀行と行動を共にし日本側銀行との取引を斷絶すると共に日本貨幣の取扱を禁止した

都市と農村の『米價偏差』を訂正

政府が買換發表で狙った一石二鳥の名策？

【東京六日發本社特電】農林省では古米五十万石の賣替へ出に昭和十二年八月乃至十月に賣却せる身替り米五十万石の買入れを發表したが、期米正米とも市況堅調の折柄當局が斯かる措置に出たのは左記の事情に基づくものである

一、中央市場に端境期に當面して居るので今回の賣却は特に五大都市に限定し都市中心に古米を放出し正米の高價抑制に努める事

一、一方買入れ事務所は内地に亙り受渡地區を擴大し特に朝鮮に元山、江景、麗水等新に受渡場所を設置し、相場の弱い所を狙つて極力新米の蒐集に努める方針である

右の如く都市の正米緩和と農村の端境期に於ける新米の價格を維持しようと云ふ一石二鳥策が果して所期の效果を收め得るか否かは勿論疑問であるが、事變關係から貨車繰に不円滑を來して居る折柄都市農村の米穀價格偏差の訂正については相當の效果をあげ得るものと期待さる

納稅報國

負擔增に拘らず國稅成績良好

納稅者の自覺と時局反映か

總督府 江藤稅務課長談

昭和十二年度前期分第三種所得稅、營業稅、資本利子稅、臨時利得稅及北支事件特別稅中、臨時利得稅の納期限は去る十月二十五日であつたが、本年度は稅制改正を實施し且又北支事件特別稅の創設等もあつて國民の租稅負擔は國、地方を通じ相當多額の增加となつてゐるので之が徵收に付ては當局に於ても豫てより各種稅法の普及宣傳、納稅觀念の鼓吹に努め徵收成績の向上を圖りつつあつた次第である、而して今期は國稅營業稅其他新稅等初めての納期であり、且數多の國稅及び地方稅附加稅を一時に納付するのであるが故に、此の徵收に付ては州市郡街庄並に臨時代理店等關係團體の努力は素よりであつたが他面國民諸君の納稅觀念が現下の非常時局に依り一段の認識を受けて納稅者の自覺となり其の成績は頗る順調に良好であつた、即ち各州廳の徵收成績は左表の通りで完納の一歩手前まで進んだのであつて、然も一郡又は一街庄で完納となつた所が隨分多いことは特に顯著なる現象として從來に無いことであり一般に非常時下に於ける銃後の守りとして納稅報國の赤誠を如實に顯現しつつある力強さは甚だ慶賀に堪へない所である、冀くば近き將來に於て文字通り百パーセント納入の理想を實現し領臺以來の希望たる完納台灣の記錄を作ると共に納稅を通して國民精神の發揚、皇民化實現の促進を期して貰ひ度いものである

第三種所得稅 十二年度前期分

州廳名	調定金額	收入步合
臺北州	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	[illegible]
臺中州	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]
澎湖廳	[illegible]	[illegible]
臺東廳	[illegible]	[illegible]
花蓮港廳	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

同營業稅成績

臺北州	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	[illegible]
臺中州	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]
澎湖廳	[illegible]	1,000
臺東廳	[illegible]	1,000
花蓮港廳	[illegible]	1,000
計	[illegible]	[illegible]

同所得特別稅

臺北州	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	[illegible]
臺中州	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]
澎湖廳	[illegible]	1,000
臺東廳	[illegible]	1,000
花蓮港廳	[illegible]	1,000
計	[illegible]	[illegible]

同資本利子稅

臺北州	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	[illegible]
臺中州	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]
澎湖廳	[illegible]	1,000
臺東廳	[illegible]	1,000
花蓮港廳	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

同臨時利得稅

臺北州	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	[illegible]
臺中州	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]
澎湖廳	[illegible]	1,000
臺東廳	[illegible]	1,000
花蓮港廳	[illegible]	1,000
計	[illegible]	[illegible]

同臨時利得特別稅

臺北州	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	1,000
臺中州	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]
澎湖廳	[illegible]	1,000
臺東廳	[illegible]	1,000
花蓮港廳	[illegible]	1,000
計	[illegible]	[illegible]

支那事變と本島經濟金融界

貿易、勞力、金融、船腹、商況等々

臺銀 牛尾調査課長（述）

（下）

（承前）以上述べた樣な經濟金融方面の**統計**を、事變前後並に昨年同期と比較して見ると左の通りである

		七月	八月	九月	一月以降九月累計
移出	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移入	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸出	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
對支輸出	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
對支輸入	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
各銀行預金	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
臺灣銀行券發行高	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
物價指數	本年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
	昨年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

（[illegible]の分を入れると[illegible]があるから之を除外す）

（大正三年——一〇〇東京指數）

右の統計で見ると移出が八月に於て前年同期に比べて非常に少いが之は九月に這入つて漸次回復して居る、それにしても八月の激退と差引して六百万円ばかり少いのは之は米の移出が本年一月以降九月迄の間に、丁度六百万円バカリ昨年より少く移出されて居るのであるが、之とて勿論事變に關係なく八月中の內地米相場が安かつたからである、それから

預金 が昨年同期に比べて少いのは、前にも云つた樣な譯で地方で多少預金の引出しがあつた爲めであり、而も預金の減つて居るだけそれが總て個人預金者の引出しによるものでなく、地方の信用組合などが、時局柄銀行の預金を引出して手許に充分の[illegible]を持つて居るからであらうと思はれる、[illegible]の銀行券發行高增加にしても、其增加の內には此の金融機關の[illegible]といふ事が、相當の部分を占めて居ると思はれる、銀行券の發行高が昨年に比べて二千万円以上も多いのは、其大部分は既に本年頭初の現象で、それは茲數年年每に島內生產業が躍進して來た事、從つて島民購買力が增進して通貨が[illegible]に要る樣になつて來た上に、昨年秋以來國內物價も[illegible]が強くなり、島內生產經濟は量と價格と兩方の增進で通貨需要も增加して來た譯である、右の外事變に伴ふていろいろ新らしい

法律 が施行せらるる事となつたが、其內今日迄に本島に施行せらるることに決つたものに、左記

一、北支事件特別稅法

二、臨時資金調整法

三、外國爲替管理法中改正法律

四、輸出入品等に關する臨時措置に關する法律

五、臨時船舶管理法

等があるが此の內（一）は所得稅の一時增徵であつて、斯う云ふ際として當然の負擔であり（二）は未だ事業の種類が多角的でなく又既存事業にしても食料品關係とか輸入品關係を持つて居るとか云ふものが多い本島としては、事業上大きな支障を來す事はあるまい、強いて云へば精製糖とか機械とか云つたものは、分類の所謂（丙）に屬し新設擴張に對し資金の援助を與へない方針になつて居る樣であるが、之等は

本島 現在の產業狀況から見て甚だしく影響を及ぼすものでもない、現在島內經濟界の機構をなして居るものは何れも此の資金調整法の趣旨に甚しく[illegible]するものはないのである、又（三）の爲替管理法の強化もそれとして、[illegible]（四）の[illegible]は本島の外國貿易に於て、[illegible]只今の[illegible]では影響は[illegible]と云つていい程である

昨年中の（本島）水產高は新記錄

總揚高二千百餘萬圓（下）

水產養殖 昭和十一年末現在に於ける養殖場面積は二五、六八三甲步にして收穫高は二五、三七五、八九九斤、四、二〇七、一七八円である、之を前年に對比すれば面積に於て二、六二八甲步收穫高は數量に於て二、一九九、四五八斤、價額に於て七三三、五九六円の何れも增加となつてゐる

沿岸漁業 本年中に於ける沿岸漁業漁獲高は四七、三九五、四六八尾四五、三六一、六四四斤四、六八一、五九一円であつて之を前年に比すれば魚苗は七、一七四、三九五尾の增加となるが斤數は却て二、五二三、六〇〇斤の減少を示した、然し價額に於ては三〇八、一三三円の增加となつたのは魚價の騰貴に基くものである、漁業別漁獲高を示せば次の如し

		千円
定置	[illegible]	[illegible]
葵寄網	[illegible]	[illegible]
旋網	[illegible]	[illegible]
流網	[illegible]	[illegible]
刺網	[illegible]	[illegible]
地曳網	[illegible]	[illegible]
河川	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]

沖合漁業 昭和十一年末現在に於ける從業船は[illegible]乘組員[illegible]にして漁獲高は[illegible]、之を前年に比すれば[illegible]の增加を來した。漁業別漁獲高を示せば次の如し

		千円
旋網	[illegible]	[illegible]
流網	[illegible]	[illegible]
延繩	[illegible]	[illegible]
一本釣	[illegible]	[illegible]
鰹釣	[illegible]	[illegible]
突棒	[illegible]	[illegible]
其の他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

汽船トロール漁業 本年の漁獲高は[illegible]

機船底曳網漁業 本年中の從業船は[illegible]

珊瑚漁業 本年の從業船は[illegible]

捕鯨漁業 本年は著しく[illegible]

製造高 本年中に於ける水產製造物總價額は[illegible]、製造高次の如し

節類	[illegible]
素乾品	[illegible]
煮乾品	[illegible]
鹽藏品	[illegible]
調味品	[illegible]
罐詰	[illegible]
肥料	[illegible]
魚油	[illegible]
工用品	[illegible]
其の他	[illegible]

輸出制限品

更に追加公布

【東京六日發同盟】商工省では今回臨時輸出入許可規則に依る輸出制限品として一、豚毛二、アンチモニー鑛とタングステン鑛三、アンチモニー製品四、自動車と同部分品を追加これを輸出する場合には商工大臣の許可を要する事とし右に關する改正省令を六日附官報を以て公布實施する筈である

軍需品としての——

野菜に新生面…

乾燥野菜

臺北、新竹兩州農會で愈々本月より製造に着手

蔬菜加工の新天地開拓並に軍需用として乾燥野菜は既報の如く總督府でも地方廳下で之を製造せしめる方針を決めてゐるが、差當り台北、新竹兩州農會の手によつて愈々本月中に着手せしめ大量に供給することとなつた乾燥に供せられる野菜の種類は白菜、大芥菜（からしな）大根、菠薐草（ほうれんそう）[illegible]（ふだんそう）人參、蓮根、牛蒡、[illegible]（ちさ）甘藍、土當菜などである尚新竹では紅茶同業組合の製茶乾燥室を蔬菜乾燥に利用する筈

試驗の結果は上乘

青果會社でも食指動く

台北州勸業課では州下に產する野菜約十種の乾燥試驗を台北帝大山本教授に依頼中であつたがこの程何れも好成績を得たので五日正午州高等官食堂に於て藤田知事、鈴木內務部長以下食堂關員約二十名山本教授、青果會社池田專務等集つて試食會を催したがほうれんさう、ちさのごまあへ、みそあへ、人參、蓮根のにしめ、牛蒡のてんぷら、などの料理に一同舌鼓を打ち生野菜の料理よりもうまいと稱讃を博した、池田專務の如き青果會社で乾燥野菜を經營したいと食指大いに動いた樣である。乾燥蔬菜の含有榮養分は山本教授の手で分析中であるがビタミンは三分一[illegible]

上海南支方面向け

戰時保險料引下げ

【東京六日發同盟】海上保險[illegible]會では上海方面の戰局進展に伴つて日本より上海向け積荷の戰時保險率を一圓より七十五錢（但本條のみ）に引下げることに決定した尚これと同時に從來の台灣海峽通過割增の範圍を南支那海（台灣海峽を含む）と改め割增料率を五錢より二錢五厘に引下げることになつた

綿絲、棉花

最高價格

【東京六日發同盟】商工省六日發表、來週中の綿絲及び棉花最高販賣價格は左の如し

綿絲　一百二十二円五十錢　四円二十五錢安

棉花　四十八円　二円安

一種糖の追加供給

二十萬擔棚卸しに決定

【神戶六日發本社特電】糖業聯合會では十月末現在の需給調節に關し協議の結果本年の消費實績は昨年に比し第一種糖二十万[illegible]擔、耕地白糖[illegible]擔の各不足を來すのに反し第二種糖に於ては[illegible]擔過剩することが判明したので取敢ず第一種二十万擔を追加棚卸しアトは市場の實情に即して適宜に処置することになつた、右需給調節案は市場の實情に即したものとして極めて好感されてゐる、それは[illegible]

砂糖供給

一種糖を二十萬擔增加

【東京五日發本社支局特電】糖業聯合會では五日協議の結果十二年度砂糖供給豫定の內第一種糖を二十万擔增加する事に決定した

臺北の植檢

當分舊廳舍で

[illegible]

熱心なる摺籾業者

再調製場を設置

[illegible]

丸糯崩落

現物は氣乘薄

先物は値頃買

[illegible]

蓬萊は小締る

【神戶六日發本社特電】[illegible]

內外商況欄（六日着電）

期米

買上も刺戟薄 利喰賣に伸惱む

堂島米況前場

【大阪六日發同盟】[illegible]

雜觀 堂島

【大阪六日發本社特電】[illegible]

米界餘聞

【大阪六日發本社特電】[illegible]

株式

不安緩和賣物薄 新東、新鐘上向く

兜町前場況

【東京六日發同盟】[illegible]

北濱展望

【大阪六日發本社特電】[illegible]

財界 株界

【東京六日發本社特電】[illegible]

砂糖

環境鈍狀に頭重い

【大阪六日發本社特電】[illegible]

島內商況 正米

期米鈍感に 蓬、探軟調

[illegible]

各地正米

大阪正米標準値（六日本社特電）

[illegible]

各地期米跡氣配

[illegible]

東京銘柄清算前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

神戶豆粕後場

[illegible]

大阪株式短期跡氣配

[illegible]

大阪短期日步（六日本社特電）

[illegible]

大阪重要商品（六日本社特電）

[illegible]

東京市中コール

[illegible]

日銀帳尻（六日本社特電）

[illegible]

大連特產前場

[illegible]

下關麥粉相場

[illegible]

神戶穀肥市中相場

[illegible]

神戶硫安相場

[illegible]

臺灣正米市場後場

[illegible]

正市跡氣配

[illegible]

臺米現物相場

[illegible]

臺中米價（六日）

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

商業登記公告

臺北地方法院

[illegible]

大阪商船 臺灣 出帆

[illegible]

移轉御通知

今般弊店儀左記の處へ新築移轉仕り十一月八日より新館にて營業事務相始め申候間何卒御高承賜り乍此上一層御引立の程奉願上候

臺北市表町二丁目十六番地（臺北驛前）

大阪商船株式會社臺北支店

電話 [illegible]

內科 小兒科 呼吸器病

台北市末廣町

淺井病院

入院隨意・電[illegible]

皮膚科 花柳病科 泌尿器科

表町二ノ[illegible]

三舩丸醫院

（入院應需）電話[illegible]

七五三衣裳大賣出し

神前 時局にチナンダ新形 晴着人形陳列 結帶荷揃

七五三衣裳特別奉仕

台北 榮町 松井吳服店

近海郵船 基隆出帆

[illegible]

辰馬汽船 出帆

[illegible]

大連汽船 基隆出帆

[illegible]

外務員招聘

[illegible]

臺北市明石町二丁目 千代田生命臺灣支部

[illegible]

工事入札公告

[illegible]

總督官房會計課

非常時局に於ける
學生と結核
醫學部小田教授に聽く

國力の如何は先づ國民の健全な體力が絶對的に必要とするが現非常時局に際して國家の體力とも云ふべき青年の健康問題特に我國に於ては青少年期に最も重要な意味を有してゐる結核問題は、我々青年の再考に値する問題であると思ふ。而して目下の如き野外運動の好季節には、斯る亡國的疾患を蹴飛ばして非常時局に際しても怖かざる體力を作る事が急務である。近來スポーツの專門化とか、勝敗とか記錄とかに對する關心が著しいが之は日本人の負けじ魂と、來るべきオリムピックの生んだ結果として、一應肯づけるが、然し反面選手個人の保健の上から云つても、又國民全體の體力の向上の點からみても、現時局に於て無條件で賛同さるべきものではないと思ふ　要するにスポーツの眞の意味は體育の向上にあるのであるから之等の意味が完全に把握された暁こそ、青年期にかける結核への勇敢な挑戰であると思ふし、青年男女の教育に關してゐる人は勿論、社會人一般の注意を喚起する次第である

青年の體育と結核問題

國民體育向上の強調されゐる今日注意をひくのは、國民の結核、殊に青年期の結核問題である

我が國の結核死亡率を見るに、年に依りて多少の變化はあるが、凡そ人口一萬に對して結核に依る死亡は一九內外となつてゐる、之を歐米文明國の死亡率に比べると可なり大きいのである。殊に死亡率の大きいと云ふ事よりも注意しなければならぬ事は、歐米諸國では近年死亡率が減少し例へば一九〇五年に二〇・四であつたがドイツでは一九二九年には八・七に減少してゐる、英國に於ても同年度に於て一〇・七から九・三に減少してゐる。其他の諸國に於ても著しい減少を示してゐるに拘はらず、日本では此間に認める樣な減少が殆ど現はれてゐない。近年日本に於ても結核豫防問題が熱心に研究されてゐるにも拘はらず、所期な效果の現れないのは甚だ遺憾である。

……

結核死亡率の減少する原因は色々考へられるけれども、此の中最も重要なものは結核に感染する機會の多少と感染した後に發病して死亡する率、換言すると人々の結核に對する抵抗力の多少と云ふ事である。

結核に感染する機會を知るに最も良いのは、青少年のツベルクリン反應を見る事である。結核に感染した人は、それが病人であつても全く健康であつても、ツベルクリン反應は陽性である

台灣で小学児童中学生專門学校生徒大學學生のツベルクリン反應を檢査した結果を見ると、台北市の小学校の児童は平均三四%內外である、本島人は是より少しく多く四〇%內外である、中学生は是よりも多く四五%から五〇%である、專門学校から大学の学生は七〇から八〇%である。

之だけの人々が小学校から大学に行く間に何時か知らぬ間に感染してゐる事を示すのである、勿論之等の大多數は全く健康で發病してゐない、この中極めて少數の者が發病する丈である

……　……

このツベルクリン陽性率を內地及び歐米の檢査と比較すると大差はない換言すると日本に於ける結核感染のチャンスは歐米の夫と大差はないと云ふ事である。故に結核に對する抵抗力の如何は判斷の中々難しい問題で、それで色々の年齢に於て結核に罹つて死亡する割合を、即ち種々の年齢階級の肺結核死亡率を比較してみると、グラフに示す樣に日本內地では二十才前後で肺結核で死亡する者が非常に多い。

然るに歐米では斯樣な若年者に於て、肺結核で死亡する者は割合に少く、高年期の結核死亡率が割合に高い。日本では青年及少年の結核に對する抵抗が弱く死亡する割合が外國よりも多いのであらうと考へられてゐる。從つて青少年期の結核問題は、今日の日本に於ては特に重大な問題として研究されなければならぬ。

……　……

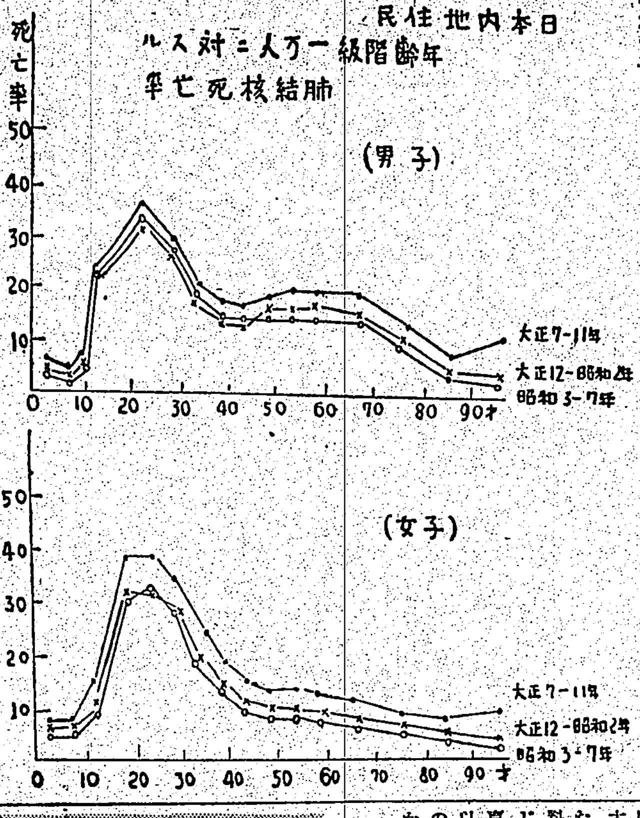
之に對して一般的な注意としては、青年及少年の結核感染に曝される事を防止する事も必要であるが、一旦罹つた者は、なるべく發病せぬ樣に又發病しても極早期に於て手當をする樣に取計つてやらねばならぬ。實際自己及び周圍の人々から全く健康と思はれてゐる青年、及び少年の間にも、生活上の注意を必要とする程度の、又は醫者の治療を必要とする肺結核の潜伏してゐる場合も少くない。

……　……

台北に於て中學校專門學校大學校の健康診斷に際して、嚴密なレントゲン檢査を施行した結果によると、病的所見を發見した者は其學級學年で差があり二%から多いクラスでは一五%位發見されてゐるものもあつた、勿論之等のすべてが休學するとか、醫者の治療を要すると云ふ譯ではないが、過激な運動を差控へる事を必要とする程度のものである

然し中には結核菌を出してゐたり、入院治療を必要とした者も見出されたのである。健康診斷は斯樣に徹底的に行はれて、早期に病氣が發見されて治療すると患者自らは早く治る事が出來るし、周圍の人々に迷惑を掛ける事も少くなるのである、之は青年結核に對する注意の一端であるが、積極的な青年少年の健康增進法、智育體育の合理化等がもつと進歩するなら我國に於ても前に示した樣な青年期結核死亡の特に多いと云ふ樣な現象もなくなる、全體としては國民の死亡率も減じて來る事であらうと思はれる（文責在記者）

日本內地住民
年齢階級一万人ニ対スル
肺結核死亡率



糖蜜からの
酒精製造法（上）
野田浩

近時我國の科學的研究は非常に進歩し、歐米諸國に比し何ら遜色なき迄發達し、就中醫学、工学は短時日內に先進国をば凌駕する狀態である。殊に最近は交通機關の著しき進歩をなし、飛行機自動車の使用數も大に擴大されてをり、其の為に其の原動力たるガソリンの消費量も多額となりつつあり、されどガソリンは目下の狀況にては不足を生じ、外国より輸入する狀況である。されど戰時輸入の途絕したる時、如何なる對策を講ずるや、此の問題は軍事上並に交通上重要なる問題故に可成以前より識者の間に唱へられつつあり、故に政府當局に於ても此の點に着眼し產業獎勵と相俟つて、國產品にて燃料をば製造し揮發油の一部に代用する目的を以て、無水酒精の問題を研究し本年度よりいよ〳〵大藏當局にても酒精製造に着手した。又民間製糖會社に於ても、燃料國策に順じ、適切なる對策を講じつつあるは、國家として非常に喜しい事である。されど當台灣は以前から甘蔗栽培盛にして御承知の如く此れより吾人の必要缺くべからざる砂糖を製す、此の製造の際に得らるる糖蜜よりも又酒精を製造する事が出來得る、故に今度は主に糖蜜より酒精の製造に就いて述べよう。

糖蜜とは、糖汁より砂糖を結晶せしめて分離したる殘液を云ふもので此の中には砂糖と無機成分を多量に含有してをる。此れは水和狀態故に普通の蒸發法では回收する事が甚だ困難である。糖蜜の種類には甜菜糖蜜、甘蔗糖蜜とあり又各々粗糖糖蜜、耕地糖蜜等の種類がある。併し酒精を作る原料は主に廢蜜を使用する、現に糖業試驗場に於ては如何なる濃度の糖蜜を使用して且つ經濟的に酒精を製造し得るやの問題に付て研究を行ひつつあるとか、此れは燃料國策上重要にして且つ又學問的にも興味ある問題である、原料として甘糖蜜の一例、水分二〇%轉化糖一二%蔗糖三四%非糖分一四%位の程度である。

×

（一）稀釋及び中和並に煮沸　分析表にあるやうに、糖蜜中の水分は平均二〇%位を含有してをる。此のままの狀態にては餘り粘稠であつて、醱酵が困難である故に、此れに熱湯を加へて後に適量の水を加へて、一定の濃度にする、又稀釋と同時に適量の酸を加へる、即ち糖蜜はアルカリ性を呈する故に、硫酸を主として加へ中和するか或は微酸性にする、醱酵はアルカリ性の時は其の活力が弱くなる、硫酸を加へた為めに亞硝酸を生じる、此等を除去すると同時に、殺菌の目的を以て、百度で二十分間蒸煮し、時々空氣を挿入して此等の害を除去する事が必要である

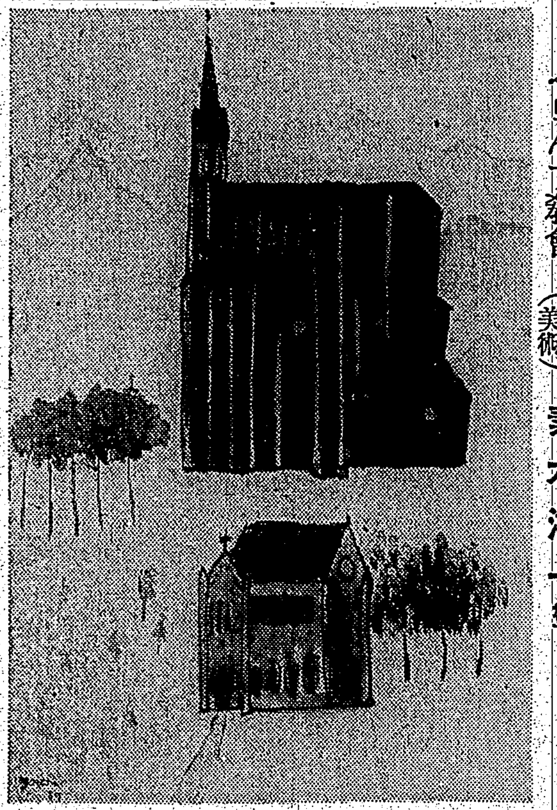
×

（二）榮養物の添加　糖蜜中には蛋白質及び燐酸苦土は少ない故に、醱酵の時に酵母の榮養に不足を生ずるから、此際榮養素をば加へる事が必要である。近時に於ては工場に依つて配合並に種類が異なるが左に一例を示す、糖蜜千瓩に對して硫酸アンモニヤ三八瓦過燐酸石灰一瓩百六〇瓦結晶苦土八〇瓦を糖蜜中に入れれば、醱酵が良好に行はるる糖蜜を中和並に榮養素を加へたる液は三〇度以下に冷却したる後に醱酵を行ふ。

×

（三）醱酵　醱酵には酵母が必要である、此れには種々の種類があるが、各會社に依り使用する酵母の種類は異なる。小生使用して割合に良成績を示したのは、台灣中央研究所中澤技師の發見二百九十六號で、此れは糖蜜の醱酵には適すると思考する。

此れから操作に付て簡單に述べるが、先づ殺菌したる蜜汁を入れたる試驗管に酵母をば植付けてレモスタートの中に二十時間三十度以下にて培養する時には、醱酵が盛になる、又別にフラスコ二千CCに榮養素を加へて殺菌したる糖蜜千五百CC中に前記試驗管內の醱酵液をば注加し、三十度以下にて二十一二十三時間の位に酒母タンク內の殺菌榮養素を添加せる糖蜜中（酒母タンクは普通九—八石位である故に糖蜜は四石位入れる）に投入する。



ふらんす教會　（帝大美術）素木洋一畫

國境をゆく（上）
楠井隆三

外電の傳ふるところによると、從來紛爭をつづけて來てゐるドイツとチエッコスロヴアキヤとの間の關係が一層切迫してゐるやうである。この八月にも、チエッコ政府は國內のドイツ人兒童のドイツ旅行——これはナチス的教育の意味が大分あつたらしい——を禁止した。これに對して、ドイツ側が報復をするといふ事件があつたがかういつた現象はすべて尖鋭化の表現である。元來チエッコは、フランスブロックの一環として反獨的色彩をもつて來たのであるが、佛蘇の同盟締結以來殊にそれが濃厚となつて、今日では蘇聯邦の對獨行動の前進根據地となつてゐるチエッコとしては國內の少數民族としてのドイツ人に對するナチスドイツの謀略的工作は、自國にとつて油斷のならない現象であるので、これに對する防衛策として反ナチス的政策を講ずることは、當然であつて、一千五百キロに亙る兩國國境の緊張もさこそと思はれるのである。私は兩國間の關係の切迫のニュースに接するとき、つねにその國境線をさまようた、曾つての日のことを追憶せざるを得ない。殊にそれが後から考へると非常に危い旅行であつたために。あのとき、平和な、屈託のうちに横たはつてゐた山々の尾根にも、いまはマヂノ要塞か鐵の帶が、建設なつてゐるかも知れない。私が腰をかけて平氣でカメラをひねくり廻した岩の陰にも、いまはトーチカが築かれてゐるだらう。それほどでなくとも、あの親しみをもつて旅人を迎へてゐた山小屋やホテルにも、いまは澤山のスパイが眼を光らせてゐるにちがひない。私は曾つて、偶然パスポートなしにこの國境を突破したことを思ひ出して、慄然たる感を、さらに新たにするのである。

一九二八年七月上旬のことであつた。

ドイツの七月は、おそらく一年中で最も快い爽かな氣候をもつてゐるであらう。長い長い冬が逝つて、やつと迎へた短い春の間に慌しい準備をしたすべての生きものが、この夏に二、三ケ月の間に旺盛な活力をもつて、生き且つ伸びるのである。人々は軽い衣に代へて、爽やかな心をもつて、ある日山の樹に、ある日水の畔に、生の樂を樂しみにゆく。富めるものは、いふまでもない。貧しいものも、貧しきままに、夏の數日かを旅に送る。彼等の一年の勞苦は夏のこの生命の流露によつて、消されてしまふのであらう。七月の初めの汽車は、すべて、このやうなツーリストで一杯である。

私のベルリーンの生活も十ケ月に垂んとしてゐた。異郷に孤りある身に湧いて來る寂寞と倦怠とを打ち拂ふに最もよき方法は、旅に出ることである。旅に出れば旅に出たでまた堪へがたき寂しさが襲つて來るけれども、寂しさをしみじみと味ふことによつて寂しさを癒やすことができるといふものである「寂しさの果てなむ國ぞけふも旅ゆく」といふ歌の心は深い。私は、例のごとくルツクサツクをかついで朝まだきに假寓を出た。同伴者は一册のベデカーのみ、行く先は、チエッコとの國境リーゼンゲビルゲである。

旅は一人でなすべく、汽車は最も大衆的なものを選ぶべきである

しかし私が鈍行列車の始發驛たるゲルリッツ驛で乘り込んだ四等車は、私と同じやうに、ルックサックをかついだ老若男女の客で既にいつぱいであつた。丁度夏休が初まつたばかりのときなので、汽車の混むのは覺悟の前であつたが、これには驚いた。元來四等車なんてあるのはドイツだけだらうと思ふが、これは體のいい有蓋貨車で、箱の前の方にだけベンチ——公園のロハ台と同じで木が張つてあるだけだ——があつて、後の方半分は、立ん坊席になつてゐるといふまことにドイツ的に簡便な奴だ。しかもその立ん坊席すらもう一杯なのだ　上等の箱の切符に買ひ代へるのも面倒くさいし、まさか目的地に着くまでの五時間を立ちつくすことにもなるまい、これも旅の一興と私も無理に押し込まして貰つた。

汽車は猛烈なスピードでだんだん南へ進む。ブランデンブルヒの平原の極まるところ、シュレジーンの高原を迎へる。ここは有數の鑛業地帶であり、工業地帶であるしかし汽車を一歩離れるといづこも鄙びた村がつづく。町と村との妙なる交響樂である。豁からぬ夏の太陽のもとに展がつてゐる高原の彼方に、白々と輝く雪嶺の突端は、仰いでもつかぬ眺めだから、ふと故里のことを思はしめるのであつたシュレジーンにはいつたけれども汽車は相變らず滿員である。しかし質朴な田舍人はただ一人の異國人である私に腰かけるべくトランクの片隅を割愛してくれる。色々と話しかけ、私の行く先をリーゼンゲビルゲと知つて、見るべきところを地圖の上で案內して呉れるしかし訛の強いその言葉では私にはやつと三分の一ぐらゐしか通じないのである。

お晝頃になると、人々は自家からもつて來たパンやウルストを食べ出す。「冷い水冷い水はいかが?」と呼び賣りしてゐる驛がある私も一杯の水を買つて、出かけに宿の主婦が作つてくれたサンドウヰツチをかぢつた。

シュレージーンの奥深くはいつてゆくと、わが行くところリーゼンゲビルゲの山波が、次第に眉間に迫つて來る。平原のうちにあるベルリーンを離れて、暫らくぶりで見る山の姿の懷しきことよ。かうして私の汽車は、山への入口ヘルムスドルフに着いた。

矢崎部隊長司會
保定陷落大座談會
將兵百二十名出席
河北省立・師範學校にて
矢崎部隊長
事變以來・雜誌界空前の大座談會
部隊長自ら司會して、坂西、森田、遠山、石黒各部隊の勇兵、交々起つて苦鬪戰歷を語る實に三十頁の大記錄。讀むか泣かなくして讀むことを得ようぞ、北支第一の要害
保定城大攻略戰の眞相をこゝに見よ!!
戰亂上海風景　現地通信
事變感想　千人針　吉田絃二郎
英國はなぜ日本に楯つくか　時事解説　永戸政治
風流赤褌隊長物語
支那事變　大感激繪卷
▼笑って死んだ孝行兵士　西條夏子
▼事變の生んだ珍戰術　大場桂吉
▼變つた傷兵品色々　長崎仲
皇軍破竹の秋　陸軍少將　櫻井忠温
現地より航空便通信
上海戰線を見る　海軍少佐　福永恭助
日の出　十二月號　事變特輯號
北支上海　六勇士の實戰談　東京第一陸軍病院にて
我子の戰死を嘆く母に　佐藤義亮
上海陸戰隊　福永恭助
相寄る影　吉屋信子
緋牡丹傳奇　大佛次郎
事變小說　男の誓ひ　中村武羅夫
特輯讀物　愛らしき庭　林芙美子
愛に散る支那娘（事變浪曲）　松浦泉三郎
死の冒險曲技物語　鈴木義豊
戰爭は空中に始まり地中に終る　武藤貞一
時代小說　愛獄の父母　吉川英治
現代小說　風の女王　片岡鐵兵
股旅小說　長脇差本尊　長谷川伸
圍碁講座
戰亂上海風景　戰場流行語の新集
映畫と演劇　大部屋打明け話
探偵小說　惡魔の紋章　江戸川亂歩
現代小說　人生競馬　菊池寛
讀切小說傑作集
▼若い二人に甜められる　下河內良
▼銀座で拾った花嫁　今井鯛三
▼都會の音色　丹羽文雄
定價六十錢・新潮社